

学校コード F137110110310

注3

設置年度 令和 4 年度

計画の区分： 研究科の設置

注1

事前相談

注2

香川大学大学院 創発科学研究科 創発科学専攻

【認可】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 香川大学
令和4年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 林町地区統合事務センター

職名・氏名 センモンイン ヤスオカ
専門員 安岡

電話番号 087-864-2038

（夜間） 087-864-2038

e-mail junbijim-h@kagawa-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学の設置の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

創発科学研究科

＜創発科学専攻＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	25
4. 既設大学等の状況	26
5. 教員組織の状況	29
6. 附帯事項等に対する履行状況等	69
7. その他全般的事項	70

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 香川大学

(2) 大学名

香川大学大学院

(3) 調査対象大学等の位置

(大学本部及び幸町キャンパス)

〒761-0016

香川県高松市幸町1-1

(林町キャンパス)

〒761-0396

香川県高松市林町2217-20

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
学長	(カヒ ヨシキ) 笥 善行 (H29.10.1)		
理事	(イマイダ カツミ) 今井田 克己 (H31.4.1)		
研究科長	(スエガ ヨシヒロ) 末永 慶寛 (R4.4.1)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和3年度に報告済の内容 → (3)

令和4年度に報告する内容 → (4)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください(作成方法は、事務連絡「令和4年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」を確認してください)。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和4年度までの5年間)ですが、完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
創発科学研究科 創発科学専攻	教育学・保育学関係 法学関係 経済学関係 工学関係	2	130	—	260		教育学部 法学部 経済学部 創造工学部
修士(教育学) 修士(法学) 修士(経済学) 修士(工学) 修士(危機管理学) 修士(学術)		年	人	人	人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	130人 130		
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	172 [11]		
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	163 [11]	1.04倍	倍
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	149 [9]		
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	136 [8]		
入学定員超過率 B/A	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.04		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
- ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備考
	平成30年度		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	136 [8]	— [—]	
2年次	/		— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	
3年次	/		/		— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	
4年次	/		/		/		— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	
計	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	— [] ()	136 [8]	— [—]	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数 (b)	退学者数 (a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	— 人	— 人	平成30年度	— 人	— 人	
令和元年度	— 人	— 人	平成30年度	— 人	— 人	
			令和元年度	— 人	— 人	
令和2年度	— 人	— 人	平成30年度	— 人	— 人	
			令和元年度	— 人	— 人	
			令和2年度	— 人	— 人	
令和3年度	— 人	— 人	平成30年度	— 人	— 人	
			令和元年度	— 人	— 人	
			令和2年度	— 人	— 人	
			令和3年度	— 人	— 人	
令和4年度	136 人	0 人	平成30年度	— 人	— 人	
			令和元年度	— 人	— 人	
			令和2年度	— 人	— 人	
			令和3年度	— 人	— 人	
			令和4年度	0 人	0 人	
合計		0 人		0 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{—}{—} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{—}{—} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{—}{—} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{—}{—} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{136} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

〈創発科学研究科創発科学専攻〉

(1) - ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	研究倫理	1前	1			1						
	創発の基礎(D)	1前	1			2						
	創発の基礎(R)	1前	1			1						
	創発の基礎(I)	1前	1			1						
	創発の方法	1前	1				1				1	
	創発の発展	1前	1			1						
	創発の視点	1後		1		1						
	創発の思考	1後		1			1					
	創発の実践	1後		1							2	
	SDGs	1後		1		2						
	ELSI	1後		1		1	1					
	フィールドスタディ	1後		1		3						
小計(12科目)	-											
	憲法Ⅰ※	1前・後		2		1						
	憲法Ⅱ※	1前・後		2		1						
	憲法Ⅲ※	1前・後		2			1					
	憲法Ⅳ※	1前・後		2			1					
	民法Ⅰ	1前・後		2			1					
	民法Ⅱ	1前・後		2			1					
	民法Ⅲ	1前・後		2			1					

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	研究倫理	1前	1			1						
	創発の基礎(D)	1前	1					3				
	創発の基礎(R)	1前	1			1						
	創発の基礎(I)	1前	1			1						
	創発の方法	1前	1				1				1	
	創発の発展	1前	1					6				
	創発の視点	1後		1				3				
	創発の思考	1前		1			1	1				
	創発の実践	1前		1				6	1			5
	SDGs	1後		1				6	1			
	ELSI	1前		1				5				
	フィールドスタディ	1後		1			3					
小計(12科目)												
	憲法Ⅰ※	1前		2			1					
	憲法Ⅱ※	1後		2			1					
	憲法Ⅲ※	1前		2				1				
	憲法Ⅳ※	1後		2				1				
	民法Ⅰ	1後		2				1				
	民法Ⅱ	1前		2				1				
	民法Ⅲ	1前		2				1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 (法律専門職ユニット)	民法Ⅳ	1前・後	2			1						
	民事手続法Ⅰ	1前・後	2			1						
	民事手続法Ⅱ	1前・後	2			1						
	商法Ⅰ	1前・後	2			1						
	商法Ⅱ	1前・後	2			1						
	商法Ⅲ	1前・後	2			1						
	商法Ⅳ	1前・後	2			1						
	税法Ⅰ	1前・後	2			1						
	税法Ⅱ	1前・後	2			1						
	労働法Ⅰ※	1前・後	2			1						
	労働法Ⅱ※	1前・後	2			1						
	経済法Ⅰ	1前・後	2			1						
	経済法Ⅱ	1前・後	2			1						
	新技術と法Ⅰ※	1前・後	2			1						
	新技術と法Ⅱ※	1前・後	2			1						
	隣接法律職講義Ⅰ	1前・後	2			1					1	
	隣接法律職講義Ⅱ	1前・後	2			1					1	
	市民生活と法	1前・後	2			1						
	法律専門職基礎	1前・後	2			1						
	憲法Ⅰ※	1前・後	2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 (法律専門職ユニット)	民法Ⅳ	1後		2			1					
	民法Ⅴ	1前		2			1					
	民法Ⅵ	1後		2			1					
	民事手続法Ⅰ	1前		2			1					
	民事手続法Ⅱ	1後		2			1					
	商法Ⅰ	1前		2			1					
	商法Ⅱ	1後		2			1					
	商法Ⅲ	1前		2			1					
	商法Ⅳ	1後		2			1					
	税法Ⅰ	1前		2			1					
	税法Ⅱ	1後		2			1					
	労働法Ⅰ※	1前		2			1					
	労働法Ⅱ※	1後		2			1					
	経済法Ⅰ	1前		2			1					
	経済法Ⅱ	1後		2			1					
	廃止											
	廃止											
	隣接法律職講義Ⅰ	1前		2			1					
	隣接法律職講義Ⅱ	1後		2			1					
	市民生活と法(A)	2前		2			1					
市民生活と法(B)	2後		2			1						
法律専門職基礎	1前		2			1						
憲法Ⅰ※	1前		2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専 門 科 目 (政 策 法 務 ユ ニ ツ ト)	憲法Ⅱ※	1前・後	2		1							
	憲法Ⅲ※	1前・後	2			1						
	憲法Ⅳ※	1前・後	2			1						
	刑法Ⅰ	1前・後	2		1							
	刑法Ⅱ	1前・後	2		1							
	刑法Ⅲ	1前・後	2			1						
	刑法Ⅳ	1前・後	2			1						
	刑事訴訟法Ⅰ	1前・後	2			1						
	刑事訴訟法Ⅱ	1前・後	2			1						
	民事法概論	1前・後	2			1						
	行政法Ⅰ	1前・後	2		1							
	行政法Ⅱ	1前・後	2		1							
	地方自治法Ⅰ	1前・後	2		1							
	地方自治法Ⅱ	1前・後	2		1							
	労働法Ⅰ※	1前・後	2		1							
	労働法Ⅱ※	1前・後	2		1							
	法思想史Ⅰ	1前・後	2		1							
	法思想史Ⅱ	1前・後	2		1							
	現代社会の課題と国際法Ⅰ	1前・後	2			1						
	現代社会の課題と国際法Ⅱ	1前・後	2			1						
政治過程論※	1前・後	2		1								
政治行動論	1前・後	2		1								
行政学	1前・後	2		1								
地方自治論※	1前・後	2		1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専 門 科 目 (政 策 法 務 ユ ニ ツ ト)	憲法Ⅱ※	1後		2		1						
	憲法Ⅲ※	1前		2			1					
	憲法Ⅳ※	1後		2			1					
	刑法Ⅰ	1前		2		1						
	刑法Ⅱ	1前		2		1						
	刑法Ⅲ	1前		2			1					
	刑法Ⅳ	1後		2			1					
	刑事訴訟法Ⅰ	1前		2			1					
	刑事訴訟法Ⅱ	1後		2			1					
	民事法概論	1前		2			1					
	行政法Ⅰ	1前		2		1						
	行政法Ⅱ	1後		2		1						
	地方自治法Ⅰ	1後		2		1						
	地方自治法Ⅱ	1後		2		1						
	労働法Ⅰ※	1前		2		1						
	労働法Ⅱ※	1後		2		1						
	法思想史Ⅰ	1前		2		1						
	法思想史Ⅱ	1後		2		1						
	現代社会の課題と国際法Ⅰ	1前		2			1					
	現代社会の課題と国際法Ⅱ	1後		2			1					
政治過程論※	1前		2		1							
政治行動論	1後		2		1							
行政学	1前		2		1							
地方自治論※	1後		2		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	政治史 I	1前・後	2			1						
	政治史 II	1前・後	2			1						
	公共選択論 I	1前・後	2			1						
	公共選択論 II	1前・後	2			1						
	公共生活と法	1前・後	2			1						
	政策法務基礎	1前・後	2			1						
専門科目 (経済・政策分析 ユニット)	アジア経済論	1前・後	2			1						
	経済モデル解析	1前・後	2			1						
	経済政策デザイン	1前・後	2			1						
	計量経済学	1前・後	2			1						
	公共経済学	1前・後	2				1					
	国際経済学	1前・後	2					1				
	財政学	1前・後	2			1						
	ミクロ経済学	1前・後	2				1					
	政治過程論※	1前・後	2			1						
	戦略と情報の経済学	1前・後	2				1					
	地方自治論※	1前・後	2			1						
	統計学	1前・後	2			1						
	福祉経済論	1前・後	2			1						
	ポリティカル・エコノミー	1前・後	2			1						
	地方財政論	1前・後	2				2					
数理経済学	1前・後	2									1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	政治史 I	1前		2		1						
	政治史 II	1後		2		1						
	公共選択論 I	1前		2		1						
	公共選択論 II	1後		2		1						
	公共生活と法(A)	2前		2		1						
	公共生活と法(B)	2後		2		1						
	政策法務基礎	1前		2		1						
専門科目 (経済・政策分析 ユニット)	アジア経済論	1前		2		1						
	経済モデル解析	1後		2		1						
	経済政策デザイン	1前		2		1						
	計量経済学	1前		2		1						
	公共経済学	1後		2			1					
	国際経済学	1後		2				1				
	財政学	1後		2		1						
	ミクロ経済学	1前		2			1					
	政治過程論※	1前		2		1						
	戦略と情報の経済学	1前		2			1					
	地方自治論※	1後		2		1						
	統計学※	1後		2		1						
	福祉経済論	1前		2		1						
	ポリティカル・エコノミー	1前		2		1						
	地方財政論	1後		2			2					
数理経済学	1後		2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	マクロ経済学	1前・後		2		1						
専門科目 (ビジネス ユニット)	経営管理論	1前・後		2			1					
	経営戦略論	1前・後		2			1					
	雇用関係論	1前・後		2		1						
	イノベーション論	1前・後		2			1					
	国際経営論	1前・後		2			1					
	経営史	1前・後		2		1						
	経営組織論	1前・後		2			1					
	企業の社会的責任論	1前・後		2			1					
	国際マーケティング論	1前・後		2			1					
	マーケティングサイエンス	1前・後		2				1				
	流通論	1前・後		2			1					
	保険システム論	1前・後		2		1						
	監査論	1前・後		2		1						
	金融会計論	1前・後		2			1					
	管理会計論	1前・後		2		1						
	財務会計論	1前・後		2		1						
	原価計算論	1前・後		2		1						
	期待と金融政策	1前・後		2			1					
	地域金融論	1前・後		2			1					
	会計学原理	1前・後		2		1						
専門科目	サービス・マネジメント論	1前・後		2		1						
	地域活性化とビジネス	1前・後		2		1						
	商品学	1前・後		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	マクロ経済学	1前		2		1						
専門科目 (ビジネス ユニット)	経営管理論	1前		2			1					
	経営戦略論	1前		2			1					
	雇用関係論	1前		2		1						
	イノベーション論	1後		2			1					
	国際経営論	1後		2			1					
	経営史	1前		2		1						
	経営組織論	1後		2			1					
	企業の社会的責任論	1前		2			1					
	国際マーケティング論	1後		2			1					
	マーケティングサイエンス	1前		2				1				
	流通論	1後		2			1					
	保険論			2		1						
	監査論	1後		2		1						
	金融会計論	1後		2			1					
	管理会計論	1後		2		1						
	財務会計論	1前		2		1						
	原価計算論	1後		2		1						
	期待と金融政策	1後		2			1					
	地域金融論	1前		2			1					
	会計学原理	1前		2		1						
専門科目	サービス・マネジメント論	1前		2		1						
	地域活性化とビジネス	1後		2		1						
	商品学	1前		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
日 (観光・地域戦略ユニット)	地域魅力学	1前・後		2		1						
	多文化共生地域論	1前・後		2			1					
	観光デザイン	1前・後		2			1					
	観光人類学	1前・後		2			1					
	都市・交通計画論※	1前・後		2		1						
	観光情報学論	1前・後		2		1						
専門科目 (持続共生社会創成ユニット)	持続共生社会創成論	1前・後		2		12	1					
	人間形成論	1前・後		2		1						
	グローバル共生社会論	1前・後		2		1						
	幸福論	1前・後		2			1					
	UD(ユニバーサルデザイン)開発論	1前・後		2		1						
	技術支援実装論	1前・後		2		1						
	教育システムデザイン論※	1前・後		2		1						
	言語支援論	1前・後		2		1						
	多文化理解論	1前・後		2		1						
	国際社会とジェンダー論※	1前・後		2		1						
	異文化間コミュニケーション論	1前・後		2		1						
地域福祉論	1前・後		2		1							
非営利組織論	1前・後		2		1							
地域子育て若者支援論	1前・後		2		1							
専門科目 (子	チャイルド・サイエンス概論	1前・後		2		5	3					
	エコロジカル発達科学	1前・後		2		2						
	身体運動発達論	1前・後		2		2						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
日 (観光・地域戦略ユニット)	地域魅力学	1後		2		1						
	廃止											
	観光デザイン	1後		2			1					
	観光人類学	1前		2			1					
	都市・交通計画論※	1後		2		1						
	観光情報学論	1後		2		1						
専門科目 (持続共生社会創成ユニット)	持続共生社会創成論	1前		2		12	1					
	人間形成論	1後		2		1						
	グローバル共生社会論	1後		2		1						
	幸福論	1後		2			1					
	UD(ユニバーサルデザイン)開発論	1前		2		1						
	技術支援実装論	1後		2		1						
	教育システムデザイン論※	1後		2		1						
	言語支援論	1前		2		1						
	多文化理解論	1後		2		1						
	国際社会とジェンダー論※	1前		2		1						
	異文化間コミュニケーション論	1前		2		1						
地域福祉論	1後		2		1							
非営利組織論	1後		2		1							
地域子育て若者支援論	1前		2		1							
専門科目 (子	チャイルド・サイエンス概論	1前		2		6	3					
	エコロジカル発達科学	1後		2		2						
	身体運動発達論	1前		2		2						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
ども学 ユニット)	保育・子育て実践政策学	1前・後	2			1				1
	子ども環境保健学	1前・後	2			1				
	子ども学実践データ演習	1前・後	2							1
	ダイバーシティ&インクルージョン保育・教育論	1前・後	2			1				
	子ども学フィールド演習	1前・後	2			1				1
専門科目 (人文的実践知 ユニット)	人文的実践知	1前・後	2			1	2			
	現代地域形成論※	1前・後	2			1				
	応用歴史学※	1前・後	2			1				
	実践知の哲学	1前・後	2			1				
	言語生態論	1前・後	2			1				
	近代小説・批評論	1前・後	2			1				
	文字文化論	1前・後	2			1				
	漢文資料研究	1前・後	2			1				
	物語文学解釈論	1前・後	2			1				
	文化人類学	1前・後	2			1				
	アジア社会論	1前・後	2			1				
	台湾論	1前・後	2			1				
	国際社会とジェンダー論※	1前・後	2			1				
	応用倫理学	1前・後	2			1				
	高等教育論	1前・後	2			1				
Globalization of higher education sector	1前・後	2			1					
Language and communicative issues in the age of globalization	1前・後	2			3					
リスクコミュニケーション論	1前・後	2					1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
ども学 ユニット)	保育・子育て実践政策学	1後	2				1			1
	子ども環境保健学	1後	2				1			
	子ども学実践データ演習	1前	2							1
	ダイバーシティ&インクルージョン保育・教育論	1後	2				1			
	子ども学フィールド演習	1後	2				2			1
専門科目 (人文的実践知 ユニット)	人文的実践知	1前	2			1	2			
	現代地域形成論※	1後	2			1				
	応用歴史学※	1前	2				1			
	実践知の哲学	1前	2			1				
	言語生態論	1前	2			1				
	近代小説・批評論	1前	2				1			
	文字文化論	1後	2			1				
	漢文資料研究	1前	2				1			
	物語文学解釈論	1後	2				1			
	文化人類学	1前	2				1			
	アジア社会論	1後	2			1				
	台湾論	1前	2			1				
	国際社会とジェンダー論※	1前	2			1				
	応用倫理学	1前	2				1			
	廃止									
Globalization of higher education sector	1前	2			1					
Language and communicative issues in the age of globalization	1前	2				3				
リスクコミュニケーション論	1前	2					1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目 (危機管理学 ユニット)	危機管理学	1前・後	2			1							
	行政・企業・医療のリスクマネジメント	1前・後	2			1							
	防災・危機管理実習Ⅰ	1前・後	1			1							
	防災・危機管理実習Ⅱ	1前・後	1			1							
	災害と健康管理・メンタルヘルスケア	1前・後	2									2	
	災害心理学	1前・後	2									5	
	犯罪心理学特論	1前・後	2				1						
	データサイエンスによる危機管理学	1前・後	2				1						
	気候変動論※	1前・後	2			1							
	リスクの科学的予測情報の活用	1前・後	2			1							
	「生活」に関するリスク	1前・後	2			1							
	リスク管理と法	1前・後	2			1							
	情報セキュリティ失敗学※	1前・後	2				1						
	空間情報工学※	1前・後	2			1							
	防災工学※	1前・後	2				1						
システム信頼性工学※	1前・後	2			1								
水圏環境学※	1前・後	2			1								
レジリエントな地域づくりのデザイン	1前・後	2			1								
専門科目	環境デザイン論	1前・後	2			6	1	1					
	空間情報工学※	1前・後	2			1							
	数値解析論※	1前・後	2			1							
	応用歴史学※	1前・後	2				1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目 (危機管理学 ユニット)	危機管理学	1前		2		1							
	行政・企業・医療のリスクマネジメント	1後		2		1							
	防災・危機管理実習	1後		1		1							
	行政・企業防災・危機管理実務演習	1後		1		1							
	災害と健康管理・メンタルヘルスケア	1後		2								2	
	災害心理学	1後		2								5	
	犯罪心理学特論	1前		2			1						
	データサイエンスによる危機管理学	1前		2				1					
	気候変動論※	1前		2		1							
	リスクの科学的予測情報の活用	1前		2		1							
	「生活」に関するリスク	1前		2		1							
	リスク管理と法	1後		2		1							
	情報セキュリティ失敗学※	1前		2			1						
	空間情報工学※	1前		2		1							
	防災工学※	1後		2			1						
システム信頼性工学※	1後		2		1								
水圏環境学※	1前		2		1								
レジリエントな地域づくりのデザイン	1前		2		1								
専門科目	環境デザイン論	1前		2			7	2					
	空間情報工学※	1前		2		1							
	数値解析論※	1前		2		1							
	応用歴史学※	1前		2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
ロ (循環型環境デザインユニット)	地中海環境史論	1前・後		2			1					
	現代地域形成論※	1前・後		2		1						
	公共・環境経済学※	1前・後		2				1				
	気候変動論※	1前・後		2		1						
	流域管理学	1前・後		2		1						
	河川・水循環論	1前・後		2		1						
	環境基盤科学	1前・後		2		1			1			
水圏環境学※	1前・後		2		1							
専門科目 (エクスペリエンスデザイン&アート)	エクスペリエンスデザイン&アート論	1前・後		2		9	5	3	1			
	デザイン思考論	1前・後		1		5	2	2	1			
	プロジェクトベースラーニング	1前・後		2		2	4	2	1			
	対話デザイン論	1前・後		2		1						
	システム工学論	1前・後		2			1					
	シミュレーションデザイン論	1前・後		2				1				
	コンピュータショナルデザイン特論	1前・後		2		1	1					
	教育システムデザイン論※	1前・後		2		1						
	応用最適化デザイン論	1前・後		2		1						
	商品企画とビジネス展開論	1前・後		2		1	1	1				
	コミュニティコンピューティング	1前・後		2			1	1				
	サービスデザイン特論	1前・後		2		1						
	DX時代のLeanStartup特論	1前・後		2			1					
メディア文化論	1前・後		2				1					
地域芸術論	1前・後		2		4	1	1				2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
ロ (循環型環境デザインユニット)	地中海環境史論	1後		2			1					
	現代地域形成論※	1後		2		1						
	公共・環境経済学※	1後		2					1			
	気候変動論※	1前		2		1						
	流域管理学	1後		2		1						
	河川・水循環論	1前		2		1						
	環境基盤科学	1前		2		1				1		
水圏環境学※	1前		2		1							
専門科目 (エクスペリエンスデザイン&アート)	エクスペリエンスデザイン&アート論	1前		2		9	5	2	1			1
	デザイン思考論	1後		1		4	4	1	1			
	プロジェクトベースラーニング	1前		2		4	3	1	1			
	対話デザイン論	1後		2		1						
	システム工学論	前集中		2			1					
	シミュレーションデザイン論	1後		2				1				
	廃止											
	教育システムデザイン論※	1後		2		1						
	応用最適化デザイン論	前集中		2		1						
	商品企画とビジネス展開論	前集中		2		2	1	0				
	コミュニティコンピューティング	1後		2			1					
	サービスデザイン論	1後		2		1						
	DX時代のLeanStartup論	前集中		2			1					
メディア文化論	1前		2				1					
地域芸術論	1前		2		4	1	1				2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
ト ()	アート表現 (Vocal)	1前・後	2			1						1
	社会構造リスクからの事業デザイン論	1前・後	2			1		1				
	アート表現 (ペインティング)	1前・後	2			1						
	アート表現 (クラフト)	1前・後	2			1						
	音楽アナリーゼ論	1前・後	2									
	器楽 (ピアノ演習)	1前・後	2				1					
	アート表現 (器楽)	1前・後	2			1						
	アート表現 (ビジュアルデザイン)	1前・後	2			1						
ポジティブコンピューティング	1前・後	2				1		1				
専門科目 (インフラアセットマネジメント)	インフラ・アセットマネジメント特論 I -理論-	1前・後	2			3	2	2				
	インフラ・アセットマネジメント特論 II -実践-	1前・後	2			3	2	2				
	機械学習の理論と実践※	1前・後	2				1					
	数値解析論※	1前・後	2			1						
	i-Constructionシステム学-新技術・新工法・新材料-※	1前・後	2			1	2	1				
	リスクベース・アプローチ論	1前・後	2				1	1				
	気候変動論※	1前・後	2			1						
	構造信頼性工学※	1前・後	2				2					
	地盤リスクマネジメント論	1前・後	2			1						
公共・環境経済学※	1前・後	2					1					
専門科目 (光)	電子機能材料物性※	1前・後	2			1						
	光機能材料物性	1前・後	2			1						
	光・電子材料プロセス工学	1前・後	2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
ト ()	アート表現 (Vocal)	1前	2			1						1
	社会構造リスクからの事業デザイン論	1前	2			1		0				
	アート表現 (ペインティング)	1前	2			1						
	アート表現 (クラフト)	1前	2			1						
	音楽アナリーゼ論	1前	2									
	アート表現 (鍵盤楽器)	1前	2				1					
	アート表現 (器楽)	1後	2			1						
	アート表現 (ビジュアルデザイン)	1後	2			1						
ポジティブコンピューティング	1後	2				1		1				
専門科目 (インフラアセットマネジメント)	インフラ・アセットマネジメント特論 I -理論-	1前	2			3	4					
	インフラ・アセットマネジメント特論 II -実践-	1集中	2			3	4					
	機械学習の理論と実践※	1前	2				1					
	数値解析論※	1前	2			1						
	i-Constructionシステム学-新技術・新工法・新材料-※	1前	2			1	3					
	リスクベース・アプローチ論	1前	2					2				
	気候変動論※	1前	2			1						
	構造信頼性工学※	1後	2				2					
	地盤リスクマネジメント論	1後	2			1						
公共・環境経済学※	1後	2					1					
専門科目 (光)	電子機能材料物性※	1前	2			1						
	光機能材料物性	1前	2			1						
	光・電子材料プロセス工学	1後	2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
量子材料科学 ユニット	光・量子材料評価学※	1前・後		2			1				
	応用量子力学※	1前・後		2		1			1		
	表面電子構造論	1前・後		2		1					
	持続可能無機材料※	1前・後		2		1					
	材料合成学※	1前・後		2		1					
	光波応用工学※	1前・後		2		1					
専門科目（機能性材料化学 ユニット）	生命材料科学	1前・後		2		1					
	持続可能無機材料※	1前・後		2		1					
	計算機材料デザイン	1前・後		2		1					
	分子機能工学持論	1前・後		2		1					
	機能性ナノ材料	1前・後		2		1					
	分子デザイン戦略	1前・後		2			1				
	応用量子力学※	1前・後		2		1			1		
材料合成学※	1前・後		2		1						
専門科目（構造材料科学 ユニット）	構造機能制御※	1前・後		2		1			1		
	微細構造解析	1前・後		2		1					
	材料合成学※	1前・後		2		1					
	金属強度・転位論※	1前・後		2		1					
	新世代構造材料※	1前・後		2				1			
	持続可能無機材料※	1前・後		2		1					
	電子機能材料物性※	1前・後		2		1					
	機械信頼性※	1前・後		2		1					
	マイクロセンシングデバイス工学※	1前・後		2		1					
連続体力学※	1前・後		2			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
量子材料科学 ユニット	光・量子材料評価学※	1後		2			1				
	応用量子力学※	1前		2		1				1	
	表面電子構造論	1後		2		1					
	持続可能無機材料※	1前		2		1					
	材料合成学※	1前		2		1					
	光波応用工学※	1前		2		1					
専門科目（機能性材料化学 ユニット）	生命材料科学	1後		2		1					
	持続可能無機材料※	1前		2		1					
	計算機材料デザイン	1前		2		1					
	分子機能工学持論	1前		2		1					
	機能性ナノ材料	1前		2		1					
	分子デザイン戦略	1後		2			1	0			
	応用量子力学※	1前		2		1				1	
材料合成学※	1前		2		1						
専門科目（構造材料科学 ユニット）	構造機能制御	1後		2		1					
	微細構造解析	1前		2		1					
	材料合成学※	1前		2		1					
	金属強度・転位論※	1後		2		1					
	新世代構造材料※	1後		2				1			
	持続可能無機材料※	1前		2		1					
	電子機能材料物性※	1前		2		1					
	機械信頼性※	1前		2		1		1			
	マイクロセンシングデバイス工学※	1前		2		1					
連続体力学※	1後		2			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 (計測システム工学 ユニット)	センサイノバージョン工学	1前・後		2		1			1			
	応用光学論	1前・後		2		1						
	マイクロセンシングデバイス工学※	1前・後		2		1						
	マイクロ流体工学※	1前・後		2			1					
	環境エネルギー変換工学※	1前・後		2		1						
	認知情報学※	1前・後		2			1					
	バイオメカニクス※	1前・後		2				1				
	回路デザイン演習※	1前・後		2		1						
光・量子材料評価学※	1前・後		2			1						
専門科目 (知能ロボティクス ユニット)	医用応用工学	1前・後		2		1						
	マシンビジョン	1前・後		2		1						
	知能移動ロボット学※	1前・後		2		1						
	生体応用メカトロニクス	1前・後		2		1						
	アドバンスドアクチュエータ※	1前・後		2		1						
	認知情報学※	1前・後		2			1					
	バイオメカニクス※	1前・後		2				1				
サイバー・フィジカル・メディア	1前・後		2			1						
専門科目	環境エネルギー変換工学※	1前・後		2		1						
	機械信頼性※	1前・後		2			1					
	自動車運動制御論	1前・後		2		1						
	感性情報処理	1前・後		2				1				
	連続体力学※	1前・後		2			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 (計測システム工学 ユニット)	センサイノバージョン工学	1前		2		1				0		
	応用光学論	1後		2		1						
	マイクロセンシングデバイス工学※	1前		2		1						
	マイクロ流体工学※	1前		2			1					
	環境エネルギー変換工学※	1後		2		1						
	認知情報学※	1後		2			1					
	バイオメカニクス※	1後		2				1				
	回路デザイン演習※	1前		2		1						
光・量子材料評価学※	1後		2			1						
専門科目 (知能ロボティクス ユニット)	医用応用工学	休講		2								
	マシンビジョン	1前		2		1						
	知能移動ロボット学※	1前		2		1						
	生体応用メカトロニクス	1後		2		1						
	アドバンスドアクチュエータ※	1前		2		1						
	認知情報学※	1後		2			1					
	バイオメカニクス※	1後		2				1				
サイバー・フィジカル・メディア	1後		2			1						
専門科目	環境エネルギー変換工学※	1後		2		1						
	機械信頼性※	1前		2		1	1					
	自動車運動制御論	1後		2		1						
	感性情報処理	1前		2				1				
	自動車人間工学	1前		2					1			
連続体力学※	1後		2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
機械工学基盤 ユニット	金属強度・転位論※	1前・後	2		1							
	知能移動ロボット学※	1前・後	2		1							
	アドバンスドアクチュエータ※	1前・後	2		1							
	マイクロ流体工学※	1前・後	2			1						
	構造機能制御※	1前・後	2		1		1					
	新世代構造材料※	1前・後	2			1						
	気候変動論※	1前・後	2		1							
	新技術と法Ⅰ※	1前・後	2		1							
	新技術と法Ⅱ※	1前・後	2		1							
専門科目 (情報システム・セキュリティ ユニット)	分散並列処理論	1前・後	2		1							
	プログラミング・パラダイム	1前・後	2			1						
	プログラミング言語意味論	1前・後	2			1						
	ソフトウェア開発実践論	1前・後	2			1						
	ソフトウェアプロジェクトマネジメント論	1前・後	2		1							
	ソフトウェアデザイン論※	1前・後	2		1							
	セキュリティ・インタフェース設計学	1前・後	2				1					
	データ活用プラットフォーム演習	1前・後	2				1					
	言語メディア処理論	1前・後	2		1							
	情報セキュリティ失敗学※	1前・後	2			1						
専門科目 (人工知能・情報通信ネットワークゼミナール)	人工知能・情報通信ネットワークゼミナール	1前・後	2		1				1			
	光波応用工学※	1前・後	2		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
機械工学基盤 ユニット	金属強度・転位論※	1後	2		1							
	知能移動ロボット学※	1前	2		1							
	アドバンスドアクチュエータ※	1前	2		1							
	マイクロ流体工学※	1前	2			1						
	削除											
	新世代構造材料※	1後	2			1						
	気候変動論※	1前	2		1							
	廃止		2									
	廃止		2									
専門科目 (情報システム・セキュリティ ユニット)	分散並列処理論	1前	2		1							
	プログラミング言語論— パラダイムと意味論	1後	2			1						
	廃止											
	ソフトウェア開発実践論	1後	2			1						
	ソフトウェアプロジェクトマネジメント論	1後	2		1							
	ソフトウェアデザイン論※	1後	2		1							
	セキュリティ・インタフェース設計学	1後	2				1					
	データ活用プラットフォーム演習	1後	2				1					
	言語メディア処理論	1前	2		1							
	情報セキュリティ失敗学※	1前	2			1						
専門科目 (人工知能・情報通信ネットワークゼミナール)	人工知能・情報通信ネットワークゼミナール	1後	2		1				1			
	光波応用工学※	1前	2		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
理工知能・通信ネットワーク	回路デザイン演習※	1前・後	2			1						
	非線形システム工学※	1前・後	2			2						
	医用情報科学	1前・後	2				1					
	計算知能	1前・後	2				1					
	光電子工学・光ネットワーク工学	1前・後	2			1						
	無線通信ネットワーク信号処理	1前・後	2			1	1					
	コヒーレント光通信工学	1前・後	2					1				
専門科目（建築学ユニット）	建築計画論	1前・後	2				1		1			
	建築構法論	1前・後	2					1	1			
	建築構造解析論	1前・後	2				1					
	建築材料学特論※	1前・後	2			1	2	1				
	都市・交通計画論※	1前・後	2			1						
	防災工学※	1前・後	2			1						
	公共・環境経済学※	1前・後	2					1				
	構造信頼性工学※	1前・後	2				2					
理工知能・通信ネットワーク	数理・データサイエンス論	1前・後	2			16	5				5	
	ソフトウェアデザイン論※	1前・後	2			1						
	非線形システム工学※	1前・後	2			2						
	ヒューマンインタフェース論	1前・後	2			1						
	機械学習の理論と実践※	1前・後	2				1					
	プログラミング実装論	1前・後	2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
理工知能・通信ネットワーク	回路デザイン演習※	1前		2			1					
	非線形システム工学※	1前		2			2					
	医用情報科学	1後		2				1				
	計算知能	1前		2					1			
	光電子工学・光ネットワーク工学	1後		2			1					
	無線通信ネットワーク信号処理	1後		2			1	1				
	コヒーレント光通信工学	1後		2						1		
専門科目（建築学ユニット）	建築計画論			2				1		1		
	建築構法論			2					1	1		
	建築構造解析論			2				1				
	i-Constructionシステム学-新技術・新工法・新材料-※			2			1	3				
	都市・交通計画論※			2			1					
	防災工学※			2			1					
	公共・環境経済学※			2					1			
	構造信頼性工学※			2				2				
理工知能・通信ネットワーク	数理・データサイエンス論	1前		2			15	6				5
	ソフトウェアデザイン論※	1後		2			1					
	非線形システム工学※	1前		2			2					
	ヒューマンインタフェース論	1後		2			1					
	機械学習の理論と実践※	1前		2				1				
	プログラミング実装論	1後		2			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 (数理・データサイエンス ユニット)	データ解析基礎数学	1前・後	2			1						
	応用統計学論	1前・後	2			1						
	データ解析論	1前・後	2			1						
	整数論と現代の暗号理論	1前・後	2			1						
	複素幾何学	1前・後	2				1					
	ネットワークデータ解析	1前・後	2				1					
	電子物性論	1前・後	2			1						
	物理・科学教育研究論	1前・後	2								1	
	有機化学論	1前・後	2			1						
	生物化学論	1前・後	2			1						
	動物社会学論	1前・後	2			1						
	植物多様性解析論	1前・後	2				1					
	気候変動論※	1前・後	2			1						
	天体データ論	1前・後	2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 (数理・データサイエンス ユニット)	データ解析基礎数学	1後		2			1					
	応用統計学論	1前		2			1					
	統計学※ 廃止	1後		2			1					
	整数論と現代の暗号理論	1前		2			1					
	複素幾何学	1後		2				1				
	ネットワークデータ解析	1前		2				1				
	電子物性論	1前		2			1					
	物理・科学教育研究論	1後		2							1	
	有機化学論	集中		2			1					
	生物化学論	1後		2			1					
	動物社会学論	1後		2			1					
	植物多様性解析論	集中		2				1				
	気候変動論※	1前		2			1					
	天体データ論	1前		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	データ・メディア認知論	1前・後	2			1						
	科学と人間・社会	1前・後	2			2	1					
	システム信頼性工学※	1前・後	2			1						
	ヒューマンケアシステム論	1前・後	2								3	
	小計(265科目)	-										
海外特別研修	海外特別研修 I	1・2前・後		4		1	1					
	海外特別研修 II	1・2前・後		2		1	1					
	小計(2科目)											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	データ・メディア認知論	1後		2		1						
	科学と人間・社会	1前		2		2	1					
	システム信頼性工学※	1後		2		1						
	ヒューマンケアシステム論	1後		2							3	
	小計(263科目)	-										
研修関係科目	特別研修	1・2前・後				2	1	1				
	海外特別研修 I	1・2前・後		4		1	1					
	海外特別研修 II	1・2前・後		2		1	1					
	小計(3科目)											
防災・危機管理プログラム関連科目	事業継続計画(BCP-MCP)の策定と実践	2前				2	2					
	救急救命・災害医療実務演習	2後				1	2					
	小計(2科目)											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
特別研究	特別研究Ⅰ	1通年	4			115	53	12				
	特別研究Ⅱ	2通年	4			115	53	12				
	小計(2科目)											
合計(281科目)		-										
卒業要件及び履修方法												
※授業科目表に記載した科目中、末尾に「※」のある科目は、重複のある科目を示す。(小計及び合計においては、1科目として計上している)												
共通科目から8単位(必修6単位、選択2単位)、専門科目から16単位(所属するユニットから12単位、その他のユニットから4単位)、特別研究Ⅰ・Ⅱから各4単位(計8単位)の合計32単位以上を修得すること。 さらに、修士論文もしくは特定課題についての研究の成果(☆)を提出し、その審査及び最終試験に合格すること。												
☆歌唱や器楽曲などの実技や下記に示す作品 ・建築作品 ・知的財産として登録済みの意匠 ・特許(公開特許を含む)が採用された商品 ・テレビ・ラジオなどにより放送された作品 ・劇場などで一般公開された作品(音楽作品や映像作品等) ・公募展の入選作品 ・企画展の招へい作品 ・展覧会の企画・キュレーション ・企画執行にかかわった商品												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
特別研究	特別研究Ⅰ	1通年	4			113	59	5				
	特別研究Ⅱ	2通年	4			113	59	5				
	小計(2科目)											
合計(282科目)		-										
卒業要件及び履修方法												
※授業科目表に記載した科目中、末尾に「※」のある科目は、重複のある科目を示す。(小計及び合計においては、1科目として計上している)												
共通科目から8単位(必修6単位、選択2単位)、専門科目から16単位(所属するユニットから12単位、その他のユニットから4単位)、特別研究Ⅰ・Ⅱから各4単位(計8単位)の合計32単位以上を修得すること。 さらに、修士論文もしくは特定課題についての研究の成果(☆)を提出し、その審査及び最終試験に合格すること。												
☆歌唱や器楽曲などの実技や下記に示す作品 ・建築作品 ・知的財産として登録済みの意匠 ・特許(公開特許を含む)が採用された商品 ・テレビ・ラジオなどにより放送された作品 ・劇場などで一般公開された作品(音楽作品や映像作品等) ・公募展の入選作品 ・企画展の招へい作品 ・展覧会の企画・キュレーション ・企画執行にかかわった商品												

(1) - ②授業科目表に関する変更内容

【令和4年度】

- ・教育内容の充実のため、共通科目「創発の基礎(D)」の教員数を教授2から3に変更
- ・教育内容の充実のため、共通科目「創発の発展」の教員数を教授1から6に変更
- ・教育内容の充実のため、共通科目「創発の視点」の教員数を教授1から3に変更
- ・教育課程上の体系・順次性を考慮し、教育内容の充実のため、共通科目「創発の思考」の開講学期を前期とし、教員数を教授1を増
- ・教育課程上の体系・順次性を考慮し、教育内容の充実のため、共通科目「創発の実践」の開講学期を前期とし、教員数を教授6、准教授1、兼任5を増
- ・教育内容の充実のため、共通科目「SDGs」の教員数を教授2から教授6、准教授1に変更
- ・教育内容の充実のため、共通科目「ELSI」の教員数を教授1、准教授1から教授5に変更
- ・教育課程における法学系領域の充実のため、「民法Ⅴ」を追加
- ・教育課程における法学系領域の充実のため、「民法Ⅵ」を追加
- ・教育課程における法学系領域の充実のため、「市民生活と法」の内容を増とし、「市民生活と法(A)」と「市民生活と法(B)」に分割
- ・教育課程における法学系領域の充実のため、「公共生活と法」の内容を増とし、「公共生活と法(A)」と「公共生活と法(B)」に分割
- ・通用性を考慮し、「保険システム論」の名称を「保険論」に変更
- ・教育内容の充実のため、「チャイルド・サイエンス概論」の教員数を教授6、准教授3に変更
- ・教育内容の充実のため、「子ども学フィールド演習」の教員数を教授2、兼任1に変更
- ・通用性、教育内容との兼ね合いを考慮し、「防災・危機管理実習Ⅰ」の名称を「防災・危機管理実習」に変更
- ・通用性、教育内容との兼ね合いを考慮し、「防災・危機管理実習Ⅱ」の名称を「行政・企業防災・危機管理実務演習」に変更
- ・教育内容の充実、教員の昇任に伴い、「環境デザイン論」の教員数を教授7、准教授2に変更
- ・教員の所属変更に伴い、「EKSデザイン&アート論」の教員数を、教授9、准教授5、講師2、助教1、兼任当1に変更
- ・教育内容の充実、教員の新規採用により、「デザイン思考論」の教員数を教授4、准教授4、講師1、助教1に変更
- ・教育内容の充実、教員の新規採用により、「プロジェクトベースドラニング」の教員数を教授4、准教授3、講師1、助教1に変更
- ・教育内容の充実のため、「商品企画とビジネス展開論」の教員数を教授2、准教授1に変更
- ・届出時の記載内容に瑕疵があったため「社会構造リスクからの事業デザイン論」の教員数を教授1、講師1から教授1に変更
- ・教育内容及び他科目の名称との兼ね合いを考慮し、「器楽(ピアノ演習)」を「アート表現(鍵盤楽器)」に変更
- ・教員の昇任に伴い、「インフラ・アセットマネジメント特論Ⅰ-理論-」、「インフラ・アセットマネジメント特論Ⅱ-実践-」、「i-Costructionシステム学-新技術・新工法・新材料-」、「リスクベース・アプローチ論」、「公共・環境経済学」の担当教員(講師)を准教授として計上
- ・教育内容の明示、通用性を考慮し「建設材料学特論」を「i-Costructionシステム学-新技術・新工法・新材料-」に名称変更
- ・教員の辞職(割愛)への対応のため「分子デザイン戦略」の担当教員を教授1に変更
- ・教員の昇任に伴い、「新世代構造材料」の担当教員を准教授1に変更
- ・教員の割愛により、「センサイノベーション工学」の教員数を教授1、助教1から教授1に変更
- ・教育内容の充実のため、「機械信頼性」の教員数を教授1、准教授1に変更
- ・教育課程の充実を図るため、新規教員を採用し、新たに「自動車人間工学」を追加
- ・教育課程の再検討の結果、機械工学基盤ユニットから「構造機能制御」を削除(「構造機能制御」の開講は、他のユニットでは実施)
- ・教育課程を見直し、「プログラミング言語論-パラダイムと意味論」に統合
- ・教育内容の充実のため、「数理・データサイエンス論」の教員数を、教授15、准教授6、兼任5に変更
- ・教員の辞職(割愛)、昇任に伴い、「特別研究Ⅰ・Ⅱ」の担当教員を教授113、准教授59、講師5に変更
- ・教育課程を見直し、教育内容の重複があるものについては統合を行い、「データ解析論」を廃止し、新たに「統計学」を開設
- ・国内でのインターンシップ希望者を考慮し、「特別研修」を追加し、科目区分名を変更(自由科目)
- ・本学が提供している「四国防災・危機管理プログラム」(BPとして認定)の受講促進の一貫として、新たな科目区分「四国防災・危機管理プログラム関連科目」を設け、自由科目として「事業継続計画(BCP・MCP)の策定と実践」、「救急救命・災害医療実務演習」を追加

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
8 科目	271 科目	2 科目	281 科目	8 科目 [0]	269 科目 [Δ2]	5 科目 [3]	282 科目 [1]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	アート表現（クラフト）	2	1年次	—	選択	担当教員の負担（3科目担当）と、志願者・入学者の履修希望を考慮し、本年度は休講とした。
2	アート表現（ビジュアルデザイン）	2	1年次	—	選択	担当教員の負担（4科目担当）と、志願者・入学者の履修希望を考慮し、本年度は休講とした。
3	医用応用工学	2	1年次	—	選択	担当教員が急遽辞職し、授業内容を代替可能な教員の確保の検討を行っていることから、未開講とした。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	新技術と法Ⅰ	2	1年次	—	選択	担当教員が急遽辞職し、授業内容を代替可能な教員がいないことからやむを得ず廃止とした。
2	新技術と法Ⅱ	2	1年次	—	選択	担当教員が急遽辞職し、授業内容を代替可能な教員がいないことからやむを得ず廃止とした。
3	多文化共生地域論	2	1年次	—	選択	担当教員が急遽辞職し、授業内容を代替可能な教員がいないことからやむを得ず廃止とした。
4	高等教育論	2	1年次	—	選択	担当教員が急遽辞職し、授業内容を代替可能な教員がいないことからやむを得ず廃止とした。
5	コンピュータシオナルデザイン特論	2	1年次	—	選択	届出後、さらに授業内容の点検を行い、他の科目の授業内容との重複等があったものについては、統合を行い、名目上廃止とした。
6	プログラミング言語意味論	2	1年次	—	選択	届出後、さらに授業内容の点検を行い、他の科目の授業内容との重複等があったものについては、統合を行い、名目上廃止とした。
7	データ解析論	2	1年次	—	選択	届出後、さらに授業内容の点検を行い、他の科目の授業内容との重複等があったものについては、統合を行い、名目上廃止とした。

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

〈廃止について〉
 教員の辞職が急であったため、当該教員に兼任を依頼し、（オンライン等の方法を含めて）授業を開講しようと考えたが、今後数年に渡る当該科目の開講維持の見通しが不透明であることから、廃止を決定した。また、開設科目数が膨大であることから届出後もさらに教育課程と個々の科目の点検を行い、授業内容に重複が見られ統合可能な科目については、敢えて統合した。いずれも止むを得ないと考えた。

〈未開講について〉
 教員の辞職が急であり、兼任の可能性もきわめて低い状況であったため未開講とした。現在、後任の教員を確保すべく検討を行っている。教育課程の基幹となる科目ではないが、可能な限りの努力は行う。

届出後も教育課程の点検を継続したが、特定の教員の負担（担当科目数）に偏りが見られるものがあり、一部科目を今年度は休講とし、次年度開講することとした。

〈学生への周知方法〉
 学生に対しては、ガイダンス（全体及び専門分野ごとで二重に実施することとした）時の履修方法、履修過程の説明の際に周知を行った。また、WEBへの修学案内、科目一覧の掲載を通じて周知を行った。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{10}{281} = \boxed{3.55}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
	校舎敷地	153,265㎡	0㎡	0㎡	153,265㎡				
	運動場用地	86,872㎡	0㎡	0㎡	86,872㎡				
	小 計	240,137㎡	0㎡	0㎡	240,137㎡				
	そ の 他	710,888㎡	0㎡	0㎡	710,888㎡				
	合 計	951,025㎡	0㎡	0㎡	951,025㎡				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
		171,450㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	171,450㎡ (0㎡)				
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
		96室	88室	662室	11室 (補助職員 0人)	2室 (補助職員 2人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数				
		創発科学研究科創発科学専攻			199 室				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体	
	創発科学研究科	849,404 [259,411] (850,737 [259,413])	25,650 [7,648] (25,650 [7,648])	26,386 [24,845] (26,386 [24,845])	8,667 (8,667)	0 (0)	1,246 (1,246)	※博物館資産登録済の 標本数は524	
	計	849,404 [259,411] (850,737 [259,413])	25,650 [7,648] (25,650 [7,648])	26,386 [24,845] (26,386 [24,845])	8,667 (8,667)	0 (0)	1,246 (1,246)		
(6) 図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数				
		10,101㎡		811	1,103,250				
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
		5,577㎡		運 動 場 5 面 テ ニ ス コ ー ト 14 面					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要								

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和4年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(4)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	香川大学					学生募集停止学科数	17	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	0	備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
教育学部	4	160	-	640	学士(教育学)	1.03	1.04	-	平成15	-	
学校教育教員養成課程	4	160	-	640	学士(教育学)	1.03	1.04	-	平成15	香川県高松市幸町1番1号	
人間発達環境課程	4	-	-	-	学士(教育学)	-	-	-	平成15	同上	平成30年より学生募集停止
法学部	4	160	3年次10	660	学士(法学)	0.99	1.00	-	平成15	-	
(昼夜開講制)											
法学科(昼)	4	150	3年次10	620	学士(法学)	1.03	1.03	-	平成15	香川県高松市幸町2番1号	
(夜)		10	-	40		0.40	0.50	-	平成15	同上	
経済学部	4	250	3年次20	1,040	学士(経済学)	1.05	1.05	-	平成30	-	上段は昼間コース、下段は、夜間主コース
(昼夜開講制)											
経済学科(昼)	4	-	-	-	学士(経済学)	-	-	-	平成15	香川県高松市幸町2番1号	平成30年より学生募集停止
(夜)		-	-	-		-	-	-	平成15	同上	平成30年より学生募集停止
経営システム学科(昼)	4	-	-	-		-	-	-	平成15	同上	平成30年より学生募集停止
(夜)		-	-	-		-	-	-	平成15	同上	平成30年より学生募集停止
地域社会システム学科(昼)	4	-	-	-		-	-	-	平成15	同上	平成30年より学生募集停止
(夜)		-	-	-		-	-	-	平成15	同上	平成30年より学生募集停止
経済学科(昼)	4	240	3年次20	1,000	学士(経済学)	1.05	1.06	-	平成30	香川県高松市幸町2番1号	
(夜)		10	-	40		0.82	0.80	-	平成30	同上	
医学部	6	109	2年次5	679	学士(医学)	1.00	1.00	令和4	平成15	-	
	4	80		330	学士(看護学)	1.04	1.06	-	平成15 平成30	-	
医学科	6	109	2年次5	679	学士(医学)	1.00	1.00	令和4	平成15	香川県木田郡三木町大字池戸1750番地1	平成25、30、令和2、4年度収容定員増による学年進行
看護学科	4	60		250	学士(看護学)	1.03	1.05	-	平成15	同上	令和4年度編入学定員変更による学年進行
臨床心理学科	4	20	-	80	学士(臨床心理学)	1.06	1.10	-	平成30	同上	
創造工学部	4	330	3年次20	1,360	学士(工学)	1.01	1.03	-	平成30	-	
創造工学科	4	330	3年次20	1,360	学士(工学)	1.01	1.03	-	平成30	香川県高松市林町2217番地20	
工学部	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成15	-	
安全システム建設工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成15	香川県高松市林町2217番地20	平成30年より学生募集停止
電子・情報工学科	4	-	-	-		-	-	-	平成15	同上	平成30年より学生募集停止
知能機械システム工学科	4	-	-	-		-	-	-	平成15	同上	平成30年より学生募集停止
材料創造工学科	4	-	-	-		-	-	-	平成15	同上	平成30年より学生募集停止

農学部	4	150	-	600	学士 (農学)	1.02	1.02	-	平成18	-	
応用生物科学科	4	150	-	600	学士 (農学)	1.02	1.02	-	平成18	香川県木田郡三木町大字池戸2393番地	
大学全体(学部)	4	1,130	3年次 50	4,630	-	1.02	1.03	-	-	-	
	6	109	2年次 5	679	-	1.00	1.00	-	-	-	
法学研究科	2	-	-	-	修士 (法学)	-	-	-	平成15	-	
修士課程		-	-	-		-	-	-			
法学専攻	2	-	-	-	修士 (法学)	-	-	-	平成15	香川県高松市幸町2番1号	令和4年度より学生募集停止
経済学研究科	2	-	-	-	修士 (経済学)	-	-	-	平成15	-	
修士課程		-	-	-		-	-	-			
経済学専攻	2	-	-	-	修士 (経済学)	-	-	-	平成15	香川県高松市幸町2番1号	令和4年度より学生募集停止
創発科学研究科	2	130	-	130	修士 (教育学) (法学) (経済学) (工学) (危機管理学) (学術)	1.04	1.04	-	令和4	-	
修士課程											
創発科学研究科	2	130	-	130	修士 (教育学) (法学) (経済学) (工学) (危機管理学) (学術)	1.04	1.04	-	令和4	香川県高松市幸町1番1号 香川県高松市幸町2番1号 香川県高松市林町2217番地20	令和3年度事前相談 令和4年度設置
工学研究科											
博士前期課程	2	-	-	-	修士 (工学)	-	-	-	平成15	-	
安全システム建設工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	-	-	平成15	香川県高松市林町2217番地20	令和4年度より学生募集停止
信頼性情報システム工学専攻	2	-	-	-		-	-	-	平成15	同上	令和4年度より学生募集停止
知能機械システム工学専攻	2	-	-	-		-	-	-	平成15	同上	令和4年度より学生募集停止
材料創造工学専攻	2	-	-	-		-	-	-	平成15	同上	令和4年度より学生募集停止
博士課程	3	22	-	66	博士 (工学)	0.50	0.50	-	平成16	-	
安全システム建設工学専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.60	0.60	-	平成16	同上	
信頼性情報システム工学専攻	3	7	-	21		0.23	0.14	-	平成16	同上	
知能機械システム工学専攻	3	5	-	15		0.60	0.60	-	平成16	同上	
材料創造工学専攻	3	5	-	15		0.66	0.80	-	平成16	同上	
医学系研究科											
修士課程	2	10	-	20	修士 (臨床心理学)	1.15	1.10	-	令和2	-	
臨床心理学専攻	2	10	-	20	修士 (臨床心理学)	1.15	1.10	-	令和2	香川県木田郡三木町大字池戸1750番地1	
博士前期課程	2	16	-	32	修士 (看護学)	0.62	0.50	-	平成15	-	
看護学専攻	2	16	-	32	修士 (看護学)	0.62	0.50	-	平成15	同上	
博士課程	4	30	-	120	博士 (医学)	1.07	1.16	-	平成28	-	
機能構築医学専攻	4	-	-	-	博士 (医学)	-	-	-	平成15	同上	平成28年より学生募集停止
分子情報制御医学専攻	4	-	-	-		-	-	-	平成15	同上	平成28年より学生募集停止
社会環境病態医学専攻	4	-	-	-		-	-	-	平成15	同上	平成28年より学生募集停止
医学専攻	4	30	-	120		1.07	1.16	-	平成28	同上	

博士後期課程	3	2	-	2	修士 (看護学)	1.00	1.00	-	令和4	-	
看護学専攻	3	2	-	2	修士 (看護学)	1.00	1.00	-	令和4	同上	令和2年度意見伺い 令和4年度設置
農学研究科	2	60	-	120	修士 (農学)			-	平成30	-	
修士課程						1.00	0.95				
応用生物・希少糖科学専攻	2	60	-	120	修士 (農学)	1.00	0.95	-	平成30	香川県不田郡三 木町大字池戸 2393番地	
教育学研究科											
専門職学位課程	2	20	-	40	教職修士 (専門職)	1.10	1.20	-	令和2	-	
高度教職実践専攻	2	20	-	40	教職修士 (専門職)	1.10	1.20	-	令和2	香川県高松市幸 町1番1号	
地域マネジメント研究科	2	30	-	60	経営修士 (専門職)			-	平成16	-	
専門職学位課程						1.19	1.13				
地域マネジメント専攻	2	30	-	60	経営修士 (専門職)	1.19	1.13	-	平成16	香川県高松市幸 町2番1号	
大学全体（大学院）	2	266	-	402	-	1.03	1.01	-	-	-	
	3	24	-	68	-	0.51	0.54	-	-	-	
	4	30	-	120	-	1.07	1.16	-	-	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください(専攻科及び別科を除く)。
・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<創発科学研究科創発科学専攻>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山神 眞一 ＜令和4年4月＞ 博士（医学）
		チャイルド・サイエンス概論 子ども学フィールド演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	西田 智子 ＜令和4年4月＞ 医学博士
		チャイルド・サイエンス概論 エコロジカル発達科学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	睦 五月 ＜令和4年4月＞ 博士（学術）
		「生活」に関するリスク 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	北林 雅洋 ＜令和4年4月＞ 工学修士
		リスクの科学的予測情報の活用 数理・データサイエンス論 科学と人間・社会 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	櫻井 佳樹 ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		持続共生社会創成論 人間形成論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	若井 健司 ＜令和4年4月＞ 芸術学修士
		イクス ^h リエンス&アート論 地域芸術論 アート表現（Vocal） 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

【令和4年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山神 眞一 ＜令和4年4月＞ 博士（医学）
		チャイルド・サイエンス概論 子ども学フィールド演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	西田 智子 ＜令和4年4月＞ 医学博士
		チャイルド・サイエンス概論 エコロジカル発達科学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	睦 五月 ＜令和4年4月＞ 博士（学術）
		「生活」に関するリスク 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	北林 雅洋 ＜令和4年4月＞ 工学修士
		リスクの科学的予測情報の活用 数理・データサイエンス論 科学と人間・社会 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	櫻井 佳樹 ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		持続共生社会創成論 人間形成論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	若井 健司 ＜令和4年4月＞ 芸術学修士
		イクス ^h リエンス&アート論 地域芸術論 アート表現（Vocal） 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	青山（高山）夕夏 ＜令和4年4月＞ 芸術学修士
		イクスぺリエンス&アート論 地域芸術論 アート表現（器楽） 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	小西 憲一 ＜令和4年4月＞ 芸術学修士
		文字文化論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	坂井 聡 ＜令和4年4月＞ 修士（教育学）
		持続共生社会創成論 UD（ユニバーサルデザイン）開発論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	石川 雄一 ＜令和4年4月＞ 体育学修士
		チャイルド・サイエンス概論 身体運動発達論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	古草 敦史 ＜令和4年4月＞ 芸術学修士
		イクスぺリエンス&アート論 地域芸術論 アート表現（ペインティング） アート表現（クラフト） アート表現（ビジュアルデザイン） 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	山下 直子 ＜令和4年4月＞ 修士（人文科学）
		持続共生社会創成論※ 言語支援論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	青山（高山）夕夏 ＜令和4年4月＞ 芸術学修士
		イクスぺリエンス&アート論 地域芸術論 アート表現（器楽） 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	小西 憲一 ＜令和4年4月＞ 芸術学修士
		文字文化論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	坂井 聡 ＜令和4年4月＞ 修士（教育学）
		EISI 持続共生社会創成論 UD（ユニバーサルデザイン）開発論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	石川 雄一 ＜令和4年4月＞ 体育学修士
		チャイルド・サイエンス概論 身体運動発達論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	古草 敦史 ＜令和4年4月＞ 芸術学修士
		イクスぺリエンス&アート論 地域芸術論 アート表現（ペインティング） アート表現（クラフト） アート表現（ビジュアルデザイン） 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	山下 直子 ＜令和4年4月＞ 修士（人文科学）
		創発の視点 持続共生社会創成論 言語支援論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任の別	職名	氏名 〈就任（予定）年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	平 篤志 〈令和4年4月〉 博士（理学）
		創発の視点 フィールドスタディ 人文的实践知 現代地域形成論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	永尾 智 〈令和4年4月〉 修士（文学）
		言語生態論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	宮崎 英一 〈令和4年4月〉 博士（工学）
		持続共生社会創成論 技術支援実装論 数理・データサイエンス論 プログラミング実装論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	高木 由美子 〈令和4年4月〉 博士（理学）
		数理・データサイエンス論 有機化学論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	山岸 知幸 〈令和4年4月〉 修士（教育学）
		持続共生社会創成論 地域子育て若者支援論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	高橋 尚志 〈令和4年4月〉 博士（理学）
		表面電子構造論 数理・データサイエンス論※ 電子物性論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任の別	職名	氏名 〈就任（予定）年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	平 篤志 〈令和4年4月〉 博士（理学）
		創発の視点 フィールドスタディ 人文的实践知 現代地域形成論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	永尾 智 〈令和4年4月〉 修士（文学）
		言語生態論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	宮崎 英一 〈令和4年4月〉 博士（工学）
		ELSI 持続共生社会創成論 技術支援実装論 数理・データサイエンス論 プログラミング実装論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	高木 由美子 〈令和4年4月〉 博士（理学）
		数理・データサイエンス論 有機化学論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	山岸 知幸 〈令和4年4月〉 修士（教育学）
		持続共生社会創成論 地域子育て若者支援論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	高橋 尚志 〈令和4年4月〉 博士（理学）
		表面電子構造論 数理・データサイエンス論※ 電子物性論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	寺尾 徹 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）
		フィールドスタディ 気候変動論 環境デザイン論 インフラ・アセットマネジメント特論Ⅰ-理論 - インフラ・アセットマネジメント特論Ⅱ-実践 - 数理・データサイエンス論※ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	轟木（岡）靖子 ＜令和4年4月＞ 修士（言語・文化学）
		持続共生社会創成論 多文化理解論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	小方 直幸 ＜令和4年4月＞ 博士（学術）
		持続共生社会創成論 非営利組織論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	松本 一範 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）
		数理・データサイエンス論 動物社会学論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	小方 朋子 ＜令和4年4月＞ 修士（教育学）
		持続共生社会創成論 地域福祉論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	寺尾 徹 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）
		創発の発展 SDGs フィールドスタディ 気候変動論 環境デザイン論 インフラ・アセットマネジメント特論Ⅰ-理論 - インフラ・アセットマネジメント特論Ⅱ-実践 - 数理・データサイエンス論※ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	轟木（岡）靖子 ＜令和4年4月＞ 修士（言語・文化学）
		創発の視点 持続共生社会創成論 多文化理解論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	小方 直幸 ＜令和4年4月＞ 博士（学術）
		持続共生社会創成論 非営利組織論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	松本 一範 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）
		数理・データサイエンス論 動物社会学論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	小方 朋子 ＜令和4年4月＞ 修士（教育学）
		持続共生社会創成論 地域福祉論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	藤元 恭子 ＜令和4年4月＞ 修士（体育学）
		チャイルド・サイエンス概論 子ども学フィールド演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	上野 耕平 ＜令和4年4月＞ 博士（体育学）
		チャイルド・サイエンス概論※ 身体運動発達論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	高野 啓児 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）
		数理・データサイエンス論 整数論と現代の暗号理論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	三宅 岳史 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）
		人文的実践知 実践知の哲学 数理・データサイエンス論 科学と人間・社会 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	小森 博文 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）
		数理・データサイエンス論 生物化学論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	松本 博雄 ＜令和4年4月＞ 博士（教育学）
		チャイルド・サイエンス概論 エコロジカル発達科学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	藤元 恭子 ＜令和4年4月＞ 修士（体育学）
		チャイルド・サイエンス概論 子ども学フィールド演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	上野 耕平 ＜令和4年4月＞ 博士（体育学）
		チャイルド・サイエンス概論※ 身体運動発達論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	高野 啓児 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）
		数理・データサイエンス論 整数論と現代の暗号理論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	三宅 岳史 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）
		人文的実践知 実践知の哲学 数理・データサイエンス論 科学と人間・社会 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	小森 博文 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）
		数理・データサイエンス論 生物化学論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	松本 博雄 ＜令和4年4月＞ 博士（教育学）
		チャイルド・サイエンス概論 エコロジカル発達科学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山田 貴志 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		数理・データサイエンス論※ ヒューマンインタフェース論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	Lim Lrong Yew ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		Globalization of higher education sector 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	藤井 篤 ＜令和4年4月＞ 博士（法学）
		政治史Ⅰ 政治史Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	肥塚 肇雄 ＜令和4年4月＞ 博士（法学）
		新技術と法Ⅰ 新技術と法Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	塚本 俊之 ＜令和4年4月＞ 法学博士
		憲法Ⅰ 憲法Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	鹿子嶋 仁 ＜令和4年4月＞ 法学修士
		行政法Ⅰ 行政法Ⅱ リスク管理と法 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山田 貴志 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		数理・データサイエンス論※ ヒューマンインタフェース論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	Lim Lrong Yew ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		Globalization of higher education sector 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	藤井 篤 ＜令和4年4月＞ 博士（法学）
		政治史Ⅰ 政治史Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	
専	教授	塚本 俊之 ＜令和4年4月＞ 法学博士
		憲法Ⅰ 憲法Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	鹿子嶋 仁 ＜令和4年4月＞ 法学修士
		行政法Ⅰ 行政法Ⅱ リスク管理と法 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山本 陽一 ＜令和4年4月＞ 博士（法学）
		法思想史Ⅰ 法思想史Ⅱ 公共生活と法 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	三野 靖 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）
		地方自治法Ⅰ 地方自治法Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	石井 一也 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		持続共生社会創成論 グローバル共生社会論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	金子 太郎 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）
		公共選択論Ⅰ 公共選択論Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	柴田 潤子 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）
		経済法Ⅰ 経済法Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	平野 美紀 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）
		刑法Ⅰ 刑法Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山本 陽一 ＜令和4年4月＞ 博士（法学）
		法思想史Ⅰ 法思想史Ⅱ 公共生活と法(A) 公共生活と法(B) 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	三野 靖 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）
		地方自治法Ⅰ 地方自治法Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	石井 一也 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		創発の発展 持続共生社会創成論※ グローバル共生社会論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	金子 太郎 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）
		公共選択論Ⅰ 公共選択論Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	柴田 潤子 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）
		SDGs 経済法Ⅰ 経済法Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	平野 美紀 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）
		ELSI 刑法Ⅰ 刑法Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	金 宗郁 ＜令和4年4月＞ 博士（法学）
		行政学 地方自治論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	青木 丈 ＜令和4年4月＞ 博士（政策研究）
		税法Ⅰ 税法Ⅱ 市民生活と法 隣接法律職講義Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	溝淵 彰 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）
		商法Ⅰ 商法Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	細谷 越史 ＜令和4年4月＞ 博士（法学）
		労働法Ⅰ 労働法Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	堤 英敬 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）
		ELSI 政治過程論 政治行動論 政策法務基礎 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	前原 信夫 ＜令和4年4月＞ 修士（法律学）
		商法Ⅲ 商法Ⅳ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	金 宗郁 ＜令和4年4月＞ 博士（法学）
		行政学 地方自治論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	青木 丈 ＜令和4年4月＞ 博士（政策研究）
		税法Ⅰ 税法Ⅱ 市民生活と法(A) 市民生活と法(b) 隣接法律職講義Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	溝淵 彰 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）
		商法Ⅰ 商法Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	細谷 越史 ＜令和4年4月＞ 博士（法学）
		労働法Ⅰ 労働法Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	堤 英敬 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）
		ELSI 創発の実践 政治過程論 政治行動論 政策法務基礎 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	前原 信夫 ＜令和4年4月＞ 修士（法律学）
		商法Ⅲ 商法Ⅳ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山本 慎一 ＜令和4年4月＞ 博士（国際公共政策）
		現代社会の課題と国際法Ⅰ 現代社会の課題と国際法Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	高橋 明郎 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		台湾論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	藤村 和宏 ＜令和4年4月＞ 博士（商学）
		サービス・マネジメント論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	久松 博之 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		計量経済学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	姚 峰 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		アジア経済論 統計学 データ統計論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	井上 善弘 ＜令和4年4月＞ 博士（経営学）
		監査論 会計学原理 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	水野 康一 ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		持続共生社会創成論 異文化間コミュニケーション論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山本 慎一 ＜令和4年4月＞ 博士（国際公共政策）
		現代社会の課題と国際法Ⅰ 現代社会の課題と国際法Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	高橋 明郎 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		台湾論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	藤村 和宏 ＜令和4年4月＞ 博士（商学）
		サービス・マネジメント論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	久松 博之 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		計量経済学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	姚 峰 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		アジア経済論 統計学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	井上 善弘 ＜令和4年4月＞ 博士（経営学）
		監査論 会計学原理 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	水野 康一 ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		持続共生社会創成論 異文化間コミュニケーション論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	朴 鏡杓 ＜令和4年4月＞ 博士（経営学）
		管理会計論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	横山 佳充 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		経済モデル解析 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	安井 敏晃 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		保険システム論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	原 直行 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）
		地域活性化とビジネス 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	朴 恩芝 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		財務会計論 会計学原理 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	古川 尚幸 ＜令和4年4月＞ 修士（工学）
		商品学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	宮脇 秀貴 ＜令和4年4月＞ 修士（経営学）
		原価計算論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	朴 鏡杓 ＜令和4年4月＞ 博士（経営学）
		管理会計論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	横山 佳充 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		経済モデル解析 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	安井 敏晃 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		保険論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	原 直行 ＜令和4年4月＞ 博士（農学）
		地域活性化とビジネス 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	朴 恩芝 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		ELSI 財務会計論 会計学原理 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	古川 尚幸 ＜令和4年4月＞ 修士（工学）
		SDGs 商品学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	宮脇 秀貴 ＜令和4年4月＞ 修士（経営学）
		原価計算論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 〈就任（予定）年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	宮島 美花 〈令和4年4月〉 修士（政治学）
		アジア社会論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	長山 貴之 〈令和4年4月〉 修士（経済学）
		創発の発展 財政学 地方財政論【隔年】 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	岡田 徹太郎 〈令和4年4月〉 博士（経済学）
		経済政策デザイン 地方財政論【隔年】 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	沖 公祐 〈令和4年4月〉 博士（経済学）
		ポリティカル・エコノミー 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	園部 裕子 〈令和4年4月〉 博士（学術）
		持続共生社会創成論 国際社会とジェンダー論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	青木 宏之 〈令和4年4月〉 博士（経営学）
		雇用関係論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 〈就任（予定）年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	宮島 美花 〈令和4年4月〉 修士（政治学）
		アジア社会論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	長山 貴之 〈令和4年4月〉 修士（経済学）
		創発の発展 財政学 地方財政論【隔年】 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	岡田 徹太郎 〈令和4年4月〉 博士（経済学）
		創発の発展 創発の思考 経済政策デザイン 地方財政論【隔年】 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	沖 公祐 〈令和4年4月〉 博士（経済学）
		ポリティカル・エコノミー 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	園部 裕子 〈令和4年4月〉 博士（学術）
		SDGs 持続共生社会創成論 国際社会とジェンダー論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	青木 宏之 〈令和4年4月〉 博士（経営学）
		雇用関係論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	加藤 美穂子 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		福祉経済論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	持田 めぐみ ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		マクロ経済学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	張 暁紅 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		経営史 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	西成 典久 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		地域魅力学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	平田 英之 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		機械信頼性
専	教授	掛川 寿夫 ＜令4年4月＞ 薬学博士
		生命材料科学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	下川 房男 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		センサイノバージョン工学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	加藤 美穂子 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		福祉経済論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	持田 めぐみ ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		マクロ経済学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	張 暁紅 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		経営史 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	西成 典久 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		創発の発展 創発の実践 地域魅力学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	平田 英之 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		機械信頼性
専	教授	掛川 寿夫 ＜令4年4月＞ 薬学博士
		生命材料科学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	下川 房男 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		センサイノバージョン工学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	最所 圭三 ＜令4年4月＞ 工学博士
		分散並列処理論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	馮 旗 ＜令4年4月＞ 理学博士
		持続可能無機材料 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	小柴 俊 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		電子機能材料物性 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	堀川 洋 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		非線形システム工学 数理・データサイエンス論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	神野 正彦 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		光電子工学・光ネットワーク工 学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	角道 弘文 ＜令4年4月＞ 農学博士
		環境デザイン論 流域管理学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	平見 尚隆 ＜令4年4月＞ Ph. D.
		イクスプレメンテーション&アート論 デザイン思考論 プロジェクト・ストラテジー 商品企画とビジネス展開論 社会構造リスクからの事業デザイン論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	最所 圭三 ＜令4年4月＞ 工学博士
		分散並列処理論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	馮 旗 ＜令4年4月＞ 理学博士
		持続可能無機材料 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	小柴 俊 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		電子機能材料物性 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	堀川 洋 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		非線形システム工学 数理・データサイエンス論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	神野 正彦 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		光電子工学・光ネットワーク工 学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	角道 弘文 ＜令4年4月＞ 農学博士
		環境デザイン論 流域管理学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	平見 尚隆 ＜令4年4月＞ Ph. D.
		イクスプレメンテーション&アート論 デザイン思考論 プロジェクト・ストラテジー 商品企画とビジネス展開論 社会構造リスクからの事業デザイン論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	石丸 伊知郎 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		応用光学論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	須崎 嘉文 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		光・電子材料プロセス工学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	大場 晴夫 ＜令4年4月＞ 工学士
		創発の基礎（D） イクスペリエンスデザイン&7-ト論※ デザイン思考論 プロジェクトベーストレーニング 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	寺林 優 ＜令4年4月＞ 理学博士
		環境デザイン論 環境基盤科学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	郭 書祥 ＜令4年4月＞ 工学博士
		医用応用工学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	井面 仁志 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		防災・危機管理実習Ⅰ 防災・危機管理実習Ⅱ システム信頼性工学 数理・データサイエンス論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	石丸 伊知郎 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		ELSI 応用光学論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	須崎 嘉文 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		光・電子材料プロセス工学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	大場 晴夫 ＜令4年4月＞ 工学士
		創発の実践 創発の基礎（D） イクスペリエンスデザイン&7-ト論 デザイン思考論 プロジェクトベーストレーニング 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	寺林 優 ＜令4年4月＞ 理学博士
		環境デザイン論 環境基盤科学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	井面 仁志 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		防災・危機管理実習 行政・企業防災・危機管理実務 演習 システム信頼性工学 数理・データサイエンス論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	荒川 雅生 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		イクス ^レ リエンス ^サ イン&ア ^ト 論 デザイン思考論 シミュレーションデザイン論 応用最適化デザイン論 商品企画とビジネス展開論 数理・データサイエンス論※ 応用統計学論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授 （研究科長）	末永 慶寛 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		SDGs フィールドスタディ 水圏環境学 環境デザイン論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	田中 康弘 ＜令4年4月＞ 博士（歯学）
		構造機能制御 微細構造解析 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	吉田 秀典 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		数値解析論 インフラ・アセットマネジメント特論Ⅰ -理論- インフラ・アセットマネジメント特論Ⅱ -実践- i-Costructionシステム学 -新技術・新工法・新材料 建設材料学特論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	高橋 悟 ＜令4年4月＞ 博士（理学）
		SDGs マシンプビジョン 数理・データサイエンス論 データ解析基礎数学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	荒川 雅生 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		創発の実践 イクス ^レ リエンス ^サ イン&ア ^ト 論 デザイン思考論 応用最適化デザイン論 商品企画とビジネス展開論 数理・データサイエンス論 応用統計学論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授 （研究科長）	末永 慶寛 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		SDGs フィールドスタディ 水圏環境学 環境デザイン論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	田中 康弘 ＜令4年4月＞ 博士（歯学）
		構造機能制御 微細構造解析 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	吉田 秀典 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		数値解析論 インフラ・アセットマネジメント特論Ⅰ -理論- インフラ・アセットマネジメント特論Ⅱ -実践- i-Costructionシステム学 -新技術・新工法・新材料 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	高橋 悟 ＜令4年4月＞ 博士（理学）
		SDGs マシンプビジョン 数理・データサイエンス論 データ解析基礎数学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	林 敏浩 ＜令4年4月＞ 工学博士
		研究倫理 創発の基礎（D） 創発の基礎（I） 持続共生社会創成論 教育システムデザイン論 イクス ^o リエンス ^o デザイン&アート論 数理・データサイエンス論 データ・メディア認知論 特別研究 I 特別研究 II
専	教授	奥村 幸彦 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		環境エネルギー変換工学 特別研究 I 特別研究 II
専	教授	山中 稔 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		インフラ・アセットマネジメント特論 I -理論- インフラ・アセットマネジメント特論 II -実践- 地盤リスクマネジメント論 特別研究 I 特別研究 II
専	教授	丹治 裕一 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		回路デザイン演習 人工知能・情報通信ゼミナール 特別研究 I 特別研究 II
専	教授	山中 隆史 ＜令4年4月＞ 修士（学術）
		イクス ^o リエンス ^o デザイン&アート論 対話デザイン論 社会構造リスクからの事業デザイン論 特別研究 I 特別研究 II
専	教授	石井 知彦 ＜令4年4月＞ 博士（理学）
		計算機材料デザイン 特別研究 I 特別研究 II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	林 敏浩 ＜令4年4月＞ 工学博士
		研究倫理 創発の基礎（D） 創発の基礎（I） 持続共生社会創成論 教育システムデザイン論 イクス ^o リエンス ^o デザイン&アート論 数理・データサイエンス論 データ・メディア認知論 特別研究 I 特別研究 II
専	教授	奥村 幸彦 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		環境エネルギー変換工学 特別研究 I 特別研究 II
専	教授	山中 稔 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		インフラ・アセットマネジメント特論 I -理論- インフラ・アセットマネジメント特論 II -実践- 地盤リスクマネジメント論 特別研究 I 特別研究 II
専	教授	丹治 裕一 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		回路デザイン演習 特別研究 I 特別研究 II
専	教授	山中 隆史 ＜令4年4月＞ 修士（学術）
		イクス ^o リエンス ^o デザイン&アート論 対話デザイン論 特別研究 I 特別研究 II
専	教授	石井 知彦 ＜令4年4月＞ 博士（理学）
		計算機材料デザイン 特別研究 I 特別研究 II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	鶴町 徳昭 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		光機能材料物性 応用量子力学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	舟橋 正浩 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		分子機能工学持論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	鈴木 桂輔 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		自動車運動制御論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	井藤 隆志 ＜令4年4月＞ 芸術学士
		エクスペリエンスデザイン&アート論 デザイン思考論 プロジェクトベースラーニング コンピュータデザイン特論 地域芸術論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	高尾 英邦 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		マイクロセンシングデバイス工 学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	北島 博之 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		非線形システム工学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	鶴町 徳昭 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		光機能材料物性 応用量子力学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	舟橋 正浩 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		分子機能工学持論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	鈴木 桂輔 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		自動車運動制御論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	井藤 隆志 ＜令4年4月＞ 芸術学士
		エクスペリエンスデザイン&アート論 デザイン思考論 プロジェクトベースラーニング 地域芸術論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	高尾 英邦 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		マイクロセンシングデバイス工 学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	北島 博之 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		非線形システム工学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	前山 祥一 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		知能移動ロボット学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	楠瀬 尚史 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		材料合成学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	安藤 一秋 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		言語メディア処理論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	丸 浩一 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		光波応用工学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	三木 信彦 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		無線通信ネットワーク信号処理 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	紀伊 雅敦 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		都市・交通計画論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	石塚 正秀 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		環境デザイン論 河川・水循環論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	前山 祥一 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		知能移動ロボット学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	楠瀬 尚史 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		材料合成学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	安藤 一秋 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		言語メディア処理論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	丸 浩一 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		光波応用工学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	三木 信彦 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		無線通信ネットワーク信号処理 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	紀伊 雅敦 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		都市・交通計画論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	石塚 正秀 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		環境デザイン論 河川・水循環論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	上村 忍 ＜令4年4月＞ 博士（学術）
		機能性ナノ材料 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	梶谷 義雄 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		創発の基礎（R） 行政・企業・医療のリスクマネジメント レジリエントな地域づくりのデザイン 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	八重樫 理人 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		観光情報学 ソフトウェアプロジェクトマネジメント論 ソフトウェアデザイン論 数理・データサイエンス論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	野々村（池田）敦子 ＜令4年4月＞ 博士（学術）
		危機管理学 空間情報工学 環境デザイン論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	松本 洋明 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		金属強度・転位論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	佐々木 大輔 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		アドバンスドアクチュエータ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	上村 忍 ＜令4年4月＞ 博士（学術）
		機能性ナノ材料 分子デザイン戦略 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	梶谷 義雄 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		創発の基礎（R） 行政・企業・医療のリスクマネジメント レジリエントな地域づくりのデザイン 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	八重樫 理人 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		創発の実践 観光情報学 ソフトウェアプロジェクトマネジメント論 ソフトウェアデザイン論 数理・データサイエンス論※ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	野々村（池田）敦子 ＜令4年4月＞ 博士（学術）
		危機管理学 空間情報工学 環境デザイン論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	松本 洋明 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		金属強度・転位論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	佐々木 大輔 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		アドバンスドアクチュエータ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	唐澤 晃一 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）
		環境デザイン論 地中海環境史論
専	准教授	渡邊 史郎 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）
		近代小説・批評論
専	准教授	守田 逸人 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）
		応用歴史学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	宮本 賢作 ＜令和4年4月＞ 博士（医学）
		チャイルド・サイエンス概論 子ども環境保健学
専	准教授	古橋 紀宏 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）
		漢文資料研究
専	准教授	篠原 渉 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）
		数理・データサイエンス論 植物多様性解析論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	大久保 智生 ＜令和4年4月＞ 博士（人間科学）
		犯罪心理学特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	唐澤 晃一 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）
		環境デザイン論 地中海環境史論
専	教授	渡邊 史郎 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）
		近代小説・批評論
専	教授	守田 逸人 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）
		応用歴史学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	宮本 賢作 ＜令和4年4月＞ 博士（医学）
		チャイルド・サイエンス概論 子ども環境保健学
専	准教授	古橋 紀宏 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）
		漢文資料研究
専	准教授	篠原 渉 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）
		数理・データサイエンス論 植物多様性解析論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	大久保 智生 ＜令和4年4月＞ 博士（人間科学）
		犯罪心理学特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	青木 高明 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）
		数理・データサイエンス論 ネットワークデータ解析 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	松井 剛太 ＜令和4年4月＞ 博士（教育学）
		チャイルド・サイエンス概論 ダイバーシティ&インクルージョン保育・教育論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	東浦 亜希子 ＜令和4年4月＞ 博士（音楽）
		イクスプリメンテーション&アート論 地域芸術論 器楽（ピアノ）演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	四ッ谷 直仁 ＜令和4年4月＞ 博士（数理学）
		数理・データサイエンス論 複素幾何学
専	准教授	北原 圭一郎 ＜令和4年4月＞ 修士（文学）
		物語文学解釈論
専	准教授	佐藤 慶太 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）
		持続共生社会創成論 幸福論 人文的实践知 応用倫理学 数理・データサイエンス論 科学と人間・社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	青木 高明 ＜令和4年4月＞ 博士（理学）
		数理・データサイエンス論 ネットワークデータ解析 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	松井 剛太 ＜令和4年4月＞ 博士（教育学）
		チャイルド・サイエンス概論 ダイバーシティ&インクルージョン保育・教育論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	東浦 亜希子 ＜令和4年4月＞ 博士（音楽）
		イクスプリメンテーション&アート論 地域芸術論 アート表現（鍵盤楽器） 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	四ッ谷 直仁 ＜令和4年4月＞ 博士（数理学）
		数理・データサイエンス論 複素幾何学
専	准教授	北原 圭一郎 ＜令和4年4月＞ 修士（文学）
		物語文学解釈論
専	准教授	佐藤 慶太 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）
		持続共生社会創成論 幸福論 人文的实践知 応用倫理学 数理・データサイエンス論 科学と人間・社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	葛城 浩一 ＜令和4年4月＞ 博士（教育学）
		高等教育論
専	准教授	西本 佳代 ＜令和4年4月＞ 修士（教育学）
		チャイルド・サイエンス概論 保育・子育て実践政策学
専	准教授	Willey Ian David ＜令和4年4月＞ 博士（学術）
		Language and communicative issues in the age of globalization
専	准教授	Neumann Florian ＜令和4年4月＞ 博士（哲学）
		Language and communicative issues in the age of globalization
専	准教授	McCrohan Gerardine Mary ＜令和4年4月＞ 文学修士
		Language and communicative issues in the age of globalization
専	准教授	辻上 佳輝 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）
		法律専門職基礎 民事法概論 隣接法律職講義Ⅰ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	西本 佳代 ＜令和4年4月＞ 修士（教育学）
		チャイルド・サイエンス概論 保育・子育て実践政策学
専	准教授	Willey Ian David ＜令和4年4月＞ 博士（学術）
		Language and communicative issues in the age of globalization
専	准教授	Neumann Florian ＜令和4年4月＞ 博士（哲学）
		Language and communicative issues in the age of globalization
専	准教授	McCrohan Gerardine Mary ＜令和4年4月＞ 文学修士
		Language and communicative issues in the age of globalization
専	准教授	辻上 佳輝 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）
		法律専門職基礎 民事法概論 民法Ⅴ 民法Ⅵ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	岸野 薫 ＜令和4年4月＞ 博士（法学）
		憲法Ⅲ 憲法Ⅳ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	吉井 匡 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）
		刑事訴訟法Ⅰ 刑事訴訟法Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	天田 悠 ＜令和4年4月＞ 博士（法学）
		刑法Ⅲ 刑法Ⅳ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	春日川 路子 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）
		民事手続法Ⅰ 民事手続法Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	林田 光弘 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）
		民法Ⅰ 民法Ⅱ
専	准教授	齋藤 航 ＜令和4年4月＞ 法務博士（専門職）
		民法Ⅲ 民法Ⅳ
専	准教授	星野 良明 ＜令和4年4月＞ 修士（経済学）
		市場均衡理論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	岸野 薫 ＜令和4年4月＞ 博士（法学）
		憲法Ⅲ 憲法Ⅳ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	吉井 匡 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）
		刑事訴訟法Ⅰ 刑事訴訟法Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	天田 悠 ＜令和4年4月＞ 博士（法学）
		刑法Ⅲ 刑法Ⅳ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	春日川 路子 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）
		民事手続法Ⅰ 民事手続法Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	林田 光弘 ＜令和4年4月＞ 修士（法学）
		民法Ⅰ 民法Ⅱ
専	准教授	齋藤 航 ＜令和4年4月＞ 法務博士（専門職）
		民法Ⅲ 民法Ⅳ
専	准教授	星野 良明 ＜令和4年4月＞ 修士（経済学）
		ミクロ経済学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	繁本 知宏 ＜令和4年4月＞ 学士（法学）
		金融会計論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	藤原 敦志 ＜令和4年4月＞ 修士（経済学）
		地域金融論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	松岡 久美 ＜令和4年4月＞ 博士（経営学）
		創発の方法 創発の思考 ELSI 経営管理論 経営組織論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	向 渝 ＜令和4年4月＞ 修士（経営学）
		経営管理論 国際経営論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	天谷 研一 ＜令和4年4月＞ Ph. D.
		戦略と情報の経済学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	山崎 隆之 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		観光デザイン 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	趙 命来 ＜令和4年4月＞ 博士（流通科学）
		国際マーケティング論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	繁本 知宏 ＜令和4年4月＞ 学士（法学）
		金融会計論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	藤原 敦志 ＜令和4年4月＞ 修士（経済学）
		地域金融論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	松岡 久美 ＜令和4年4月＞ 博士（経営学）
		創発の方法 創発の思考 経営管理論 経営組織論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	向 渝 ＜令和4年4月＞ 修士（経営学）
		経営管理論 国際経営論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	天谷 研一 ＜令和4年4月＞ Ph. D.
		戦略と情報の経済学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	山崎 隆之 ＜令和4年4月＞ 博士（工学）
		創発の実践 観光デザイン 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	趙 命来 ＜令和4年4月＞ 博士（流通科学）
		国際マーケティング論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	緒方 宏海 ＜令和4年4月＞ 博士（学術）
		文化人類学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	大杉 奉代 ＜令和4年4月＞ 修士（マシヅムト）
		経営戦略論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	ニツ山 達朗 ＜令和4年4月＞ 博士（地域研究）
		観光人類学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	海野 晋悟 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		期待と金融政策 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	渡邊 孝一郎 ＜令和4年4月＞ 修士（商学）
		流通論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	塩谷 剛 ＜令和4年4月＞ 博士（経営学）
		経営戦略論 イノベーション論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	山口 尚美 ＜令和4年4月＞ 博士（商学）
		企業の社会的責任論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	緒方 宏海 ＜令和4年4月＞ 博士（学術）
		文化人類学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	大杉 奉代 ＜令和4年4月＞ 修士（マシヅムト）
		経営戦略論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	ニツ山 達朗 ＜令和4年4月＞ 博士（地域研究）
		観光人類学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	海野 晋悟 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		期待と金融政策 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	渡邊 孝一郎 ＜令和4年4月＞ 修士（商学）
		流通論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	塩谷 剛 ＜令和4年4月＞ 博士（経営学）
		経営戦略論 イノベーション論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	山口 尚美 ＜令和4年4月＞ 博士（商学）
		企業の社会的責任論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 〈就任（予定）年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	高橋 昂輝 〈令和4年4月〉 博士（理学）
		多文化共生地域論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	福村 晃一 〈令和4年4月〉 博士（経済学）
		公共経済学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	國枝 孝之 〈令4年4月〉 博士（工学）
		イクスプレインゼーション&アート論 デザイン思考論 プロジェクト・ストラテジック 商品企画とビジネス展開論 DX時代のLeanStartup論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	石塚 昭彦 〈令4年4月〉 工学修士
		イクスプレインゼーション&アート論 デザイン思考論 プロジェクト・ストラテジック サービスデザイン論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	富永 浩之 〈令4年4月〉 理学修士
		情報システム・セキュリティミナル 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	喜田 弘司 〈令4年4月〉 博士（工学）
		情報セキュリティ失敗学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 〈就任（予定）年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	福村 晃一 〈令和4年4月〉 博士（経済学）
		公共経済学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	國枝 孝之 〈令4年4月〉 博士（工学）
		イクスプレインゼーション&アート論 デザイン思考論 プロジェクト・ストラテジック 商品企画とビジネス展開論 DX時代のLeanStartup論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	石塚 昭彦 〈令4年4月〉 工学修士
		創発の基礎（D） イクスプレインゼーション&アート論 デザイン思考論 プロジェクト・ストラテジック サービスデザイン論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	富永 浩之 〈令4年4月〉 理学修士
		情報システム・セキュリティミナル 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	喜田 弘司 〈令4年4月〉 博士（工学）
		情報セキュリティ失敗学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	石原 秀則 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		生体応用メカトロニクス 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	香川 考司 ＜令4年4月＞ 博士（理学）
		プログラミング・パラダイム プログラミング言語意味論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	吉村 英徳 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		機械信頼性 連続体力学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	宮川 勇人 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		光・量子材料評価学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	藤本 憲市 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		医用情報科学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	中島 美登子 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		建築計画論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	石井 光治 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		無線通信ネットワーク信号処理 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	石原 秀則 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		創発の発展 生体応用メカトロニクス 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	香川 考司 ＜令4年4月＞ 博士（理学）
		プログラミング言語論—パラ ダイムと意味論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	吉村 英徳 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		機械信頼性 連続体力学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	宮川 勇人 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		光・量子材料評価学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	教授	藤本 憲市 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		医用情報科学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	中島 美登子 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		建築計画論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	石井 光治 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		無線通信ネットワーク信号処理 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	高木 智彦 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		ソフトウェア開発実践論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	岡崎 慎一郎 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		インフラ・アセットマネジメント特論Ⅰ -理論- インフラ・アセットマネジメント特論Ⅱ -実践- 機械学習の理論と実践 i-Constructionシステム学 -新技術・新工法・新材料 リスクベース・アプローチ特論 構造信頼性工学 建設材料学特論 数理・データサイエンス論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	北村 尊義 ＜令4年4月＞ 博士（エネルギー科学）
		エクスペリエンスデザイン&アート論 デザイン思考論 プロジェクト・ストラテジー コミュニティコンピューティング 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	後藤田 中 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		エクスペリエンスデザイン&アート論 ポジティブコンピューティング サイバー・フィジカル・メディア 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	寺尾 京平 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		マイクロ流体工学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	高木 智彦 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		ソフトウェア開発実践論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	岡崎 慎一郎 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		インフラ・アセットマネジメント特論Ⅰ -理論- インフラ・アセットマネジメント特論Ⅱ -実践- 機械学習の理論と実践 i-Constructionシステム学 -新技術・新工法・新材料 リスクベース・アプローチ特論 構造信頼性工学 数理・データサイエンス論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	北村 尊義 ＜令4年4月＞ 博士（エネルギー科学）
		エクスペリエンスデザイン&アート論 デザイン思考論 プロジェクト・ストラテジー コミュニティコンピューティング 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	後藤田 中 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		エクスペリエンスデザイン&アート論 ポジティブコンピューティング サイバー・フィジカル・メディア 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	寺尾 京平 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		マイクロ流体工学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	磯田 恭佑 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		分子デザイン戦略 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	宮本 慎宏 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		インフラ・アセットマネジメント特論Ⅰ－理論－ インフラ・アセットマネジメント特論Ⅱ－実践－ i-Constructionシステム学－新技術・新工法・新材料 構造信頼性工学 建築構造解析論 建設材料学特論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	勝又 暢久 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		エキスパートデザイン&アート論 デザイン思考論 プロジェクトベーストレーニング システム工学論 コンピュータデザイン特論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	高橋 亨輔 ＜令4年4月＞ 博士（情報学）
		データサイエンスによる危機管理学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	松下（荒井）春奈 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		計算知能 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	松田 伸也 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		新世代構造材料 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	宮本 慎宏 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		インフラ・アセットマネジメント特論Ⅰ－理論－ インフラ・アセットマネジメント特論Ⅱ－実践－ i-Constructionシステム学－新技術・新工法・新材料 構造信頼性工学 建築構造解析論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	勝又 暢久 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		エキスパートデザイン&アート論 デザイン思考論 プロジェクトベーストレーニング システム工学論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	高橋 亨輔 ＜令4年4月＞ 博士（情報学）
		データサイエンスによる危機管理学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	松下（荒井）春奈 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		計算知能 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	松田 伸也 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		新世代構造材料 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	佐藤 敬子 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		認知情報学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	地元 孝輔 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		防災工学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	講師	山ノ内 健太 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		国際経済学
専	講師	森貞 誠 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		マーケティングサイエンス
専	講師	林 純一郎 ＜令4年4月＞ 博士（情報科学）
		感性情報処理 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	講師	竹内 謙善 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		イクス ^o リエンテ ^o デザイン&アート論 デザイン思考論 プロジェクトベーストレーニング シミュレーションデザイン論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	講師	亀井 仁志 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		情報基盤システム設計論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	佐藤 敬子 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		認知情報学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	地元 孝輔 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		防災工学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	山ノ内 健太 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		国際経済学
専	准教授	森貞 誠 ＜令和4年4月＞ 博士（経済学）
		マーケティングサイエンス
専	講師	林 純一郎 ＜令4年4月＞ 博士（情報科学）
		感性情報処理 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	講師	竹内 謙善 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		イクス ^o リエンテ ^o デザイン&アート論 デザイン思考論 プロジェクトベーストレーニング シミュレーションデザイン論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	講師	亀井 仁志 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		情報基盤システム設計論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	柴田 悠基 ＜令4年4月＞ 芸術工学士
		イクス ^レ リエンス ^ザ イン&アート論※ コミュニティコンピューティン グ メディア文化論 地域芸術論※ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	講師	釜床（山下）美也子 ＜令4年4月＞ 博士（デ ^ザ イン学）
		建築構法論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	講師	竹之内 健介 ＜令4年4月＞ 博士（情報学）
		リスクコミュニケーション論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	講師	井上 恒 ＜令4年4月＞ 博士（人間科学）
		バイオメカニクス 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	講師	米谷 雄介 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		データ活用プラットフォーム演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	講師	福森 聡 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		セキュリティ・インタフェース設計学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	柴田 悠基 ＜令4年4月＞ 芸術工学士
		イクス ^レ リエンス ^ザ イン&アート論※ メディア文化論 地域芸術論※ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	講師	釜床（山下）美也子 ＜令4年4月＞ 博士（デ ^ザ イン学）
		建築構法論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	竹之内 健介 ＜令4年4月＞ 博士（情報学）
		リスクコミュニケーション論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	講師	井上 恒 ＜令4年4月＞ 博士（人間科学）
		バイオメカニクス 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	米谷 雄介 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		データ活用プラットフォーム演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	講師	福森 聡 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		セキュリティ・インタフェース設計学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 〈就任（予定）年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	荒木 裕行 〈令4年4月〉 博士（工学）
		インフラ・アセットマネジメント特論Ⅰ -理論 インフラ・アセットマネジメント特論Ⅱ -実践 i-Costructionシステム学 -新技術・新工法・新材料 リスクベース・アプローチ特論 建設材料学特論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	講師	小玉 崇宏 〈令4年4月〉 博士（工学）
		コヒーレント光通信工学 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	講師	玉置 哲也 〈令4年4月〉 博士（情報学）
		環境デザイン論 公共・環境経済学 インフラ・アセットマネジメント特論Ⅰ -理論 インフラ・アセットマネジメント特論Ⅱ -実践 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	助教	小野 貴史 〈令4年4月〉 博士（理学）
		応用量子力学
専	助教	鈴木 達也 〈令4年4月〉 博士（工学）
		建築計画論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 〈就任（予定）年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	荒木 裕行 〈令4年4月〉 博士（工学）
		インフラ・アセットマネジメント特論Ⅰ -理論 インフラ・アセットマネジメント特論Ⅱ -実践 i-Costructionシステム学 -新技術・新工法・新材料 リスクベース・アプローチ特論 建設材料学特論 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	小玉 崇宏 〈令4年4月〉 博士（工学）
		コヒーレント光通信工学 人工知能・情報通信セミナー 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	准教授	玉置 哲也 〈令4年4月〉 博士（情報学）
		SDGs 環境デザイン論 公共・環境経済学 インフラ・アセットマネジメント特論Ⅰ -理論 インフラ・アセットマネジメント特論Ⅱ -実践 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ
専	講師	堤 成可 〈令4年4月〉 博士（工学）
		自動車人間工学
専	助教	小野 貴史 〈令4年4月〉 博士（理学）
		応用量子力学
専	助教	鈴木 達也 〈令4年4月〉 博士（工学）
		建築計画論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	李 セロン ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		エキスパートデザイン&7-ト論 デザイン思考論 プロジェクトベースラーニング ポジティブコンピューティング
専	助教	山本 高広 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		建築構法論
専	助教	李 鯤 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		人工知能・情報通信ゼミナール
専	助教	小宅 由似 ＜令4年4月＞ 博士（農学）
		環境基盤科学
専	助教	北御門 雄大 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		センサイノベーション工学
兼任	教授	松村 雅文 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		数理・データサイエンス論 天体データ論
兼任	教授	笠 潤平 ＜令和4年4月＞ 修士（教育学）
		数理・データサイエンス論 物理・科学教育研究特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	李 セロン ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		エキスパートデザイン&7-ト論 デザイン思考論 プロジェクトベースラーニング ポジティブコンピューティング
専	助教	山本 高広 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		建築構法論
専	助教	李 鯤 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		人工知能・情報通信ゼミナール
専	助教	小宅 由似 ＜令4年4月＞ 博士（農学）
		SDGs 環境基盤科学
兼任	教授	松村 雅文 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		数理・データサイエンス論 天体データ論
兼任	教授	笠 潤平 ＜令和4年4月＞ 修士（教育学）
		数理・データサイエンス論 物理・科学教育研究特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	岡田 知也 ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		イクス ^レ リエンス ^ザ イン&アート論 地域芸術論 音楽アナリーゼ論
兼任	教授	片岡 元子 ＜令和4年4月＞ 修士（教育学）
		保育・子育て実践政策学
兼任	教授	板谷 和彦 ＜令4年4月＞ 博士（工学）、博士（学術）
		創発の方法 創発の実践
兼任	教授	平尾 智広 ＜令4年4月＞ 博士（医学）
		災害と健康管理・メンタルヘルスケア
兼任	教授	黒田 泰弘 ＜令4年4月＞ 医学博士
		災害と健康管理・メンタルヘルスケア
兼任	教授	松本 啓子 ＜令4年4月＞ 博士（保健学）
		数理・データサイエンス論 ヒューマンケアシステム論
兼任	教授	前川 泰子 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		数理・データサイエンス論 ヒューマンケアシステム論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	岡田 知也 ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		イクス ^レ リエンス ^ザ イン&アート論 地域芸術論 音楽アナリーゼ論
兼任	教授	片岡 元子 ＜令和4年4月＞ 修士（教育学）
		保育・子育て実践政策学
兼任	教授	板谷 和彦 ＜令4年4月＞ 博士（工学）、博士（学術）
		創発の方法 創発の実践
兼任	教授	平尾 智広 ＜令4年4月＞ 博士（医学）
		災害と健康管理・メンタルヘルスケア
兼任	教授	黒田 泰弘 ＜令4年4月＞ 医学博士
		災害と健康管理・メンタルヘルスケア
兼任	教授	松本 啓子 ＜令4年4月＞ 博士（保健学）
		数理・データサイエンス論 ヒューマンケアシステム論
兼任	教授	前川 泰子 ＜令4年4月＞ 博士（工学）
		数理・データサイエンス論 ヒューマンケアシステム論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	山本 美輪 ＜令4年4月＞ 博士（看護学）
		数理・データサイエンス論 ヒューマンケアシステム論
兼任	准教授	吉川 暢子 ＜令和4年4月＞ 博士（学校教育学）
		子ども学フィールド演習 地域芸術論
兼任	准教授	岡田 涼 ＜令和4年4月＞ 博士（心理学）
		子ども学実践データ演習
兼任	准教授	吉澤 康代 ＜令4年4月＞ 博士（政策・メディア）
		創発の実践
兼任	准教授	坂中 尚哉 ＜令4年4月＞ 博士（学術）
		災害心理学
兼任	准教授	谷淵 真也 ＜令4年4月＞ 博士（心理学）
		災害心理学
兼任	准教授	川人（杉野本）潤子 ＜令4年4月＞ 博士（心理学）
		災害心理学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	山本 美輪 ＜令4年4月＞ 博士（看護学）
		数理・データサイエンス論 ヒューマンケアシステム論
兼任	准教授	吉川 暢子 ＜令和4年4月＞ 博士（学校教育学）
		子ども学フィールド演習 地域芸術論
兼任	准教授	岡田 涼 ＜令和4年4月＞ 博士（心理学）
		子ども学実践データ演習
兼任	准教授	吉澤 康代 ＜令4年4月＞ 博士（政策・メディア）
		創発の実践
兼任	准教授	坂中 尚哉 ＜令4年4月＞ 博士（学術）
		災害心理学
兼任	准教授	谷淵 真也 ＜令4年4月＞ 博士（心理学）
		災害心理学
兼任	准教授	川人（杉野本）潤子 ＜令4年4月＞ 博士（心理学）
		災害心理学

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

--

【令和2年度】

--

【令和3年度】

--

【令和4年度】

- ・共通の科目の授業内容を充実させるため、担当する教員数を増とした（追加した科目は赤字で記載）。
- ・肥塚教授退職（割愛）。後任補充を検討したが、基幹科目ではないこと、後任獲得が困難であることなどから担当科目は廃止とした。
- ・郭教授退職。現在後任補充を検討している。担当科目は基幹科目ではないことから、2022年度は休講とした。
- ・葛城准教授退職（割愛）。後任補充を検討したが、基幹科目ではないこと、後任獲得が困難であることなどから担当科目は廃止とした。
- ・高橋（昂）准教授退職（割愛）。後任補充を検討したが、基幹科目ではないこと、後任獲得が困難であることなどから担当科目は廃止とした。
- ・北御門助教退職（割愛）。担当科目が教授1名と分担したものであったため、当該科目の開講を継続。
- ・磯田准教授退職（割愛）。担当科目は、担当を変更し開設を継続。
- ・堤講師着任。教育課程の充実のため、新たに担当科目を開設した。
- ・四国税理士会との協定にもとづき派遣される非常勤講師が交代となり重松非常勤講師となった。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和2年度開設であれば令和元年度）の表は削除せず、斜線を入れてください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要研究指導教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	完成年度時における設置基準上の必要研究指導補助教員数
24	16	3
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学院】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計（A）	助手（A'）	教授	准教授	講師	助教	計（B）	助手（B'）
115	66	14	7	202	0	121	64	8	6	199	0
(117)	(66)	(14)	(7)	(204)	0						
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/		
175	20	7				175	18	6			
(175)	(20)	(7)	/			/			現在（報告時）の完成年度時の計画		
現在（報告時）の完成年度時の状況									現在（報告時）の完成年度時の状況		
教授	准教授	講師	助教	計（C）	助手（C'）	教授	准教授	講師	助教	計（D）	助手（D'）
121	64	8	6	199	0	121	64	8	6	199	0
[6]	[Δ2]	[Δ6]	[Δ1]	[Δ3]	[0]	[6]	[Δ2]	[Δ6]	[Δ1]	[Δ3]	[0]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/		
175	18	6				175	18	6			
[0]	[Δ2]	[Δ1]	/			/			現在（報告時）の完成年度時の計画		
現在（報告時）の完成年度時の状況									現在（報告時）の完成年度時の状況		

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、（ ）内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{199}{202} = \boxed{98.51} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況（B）}} = \frac{0}{199} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C'）}}{\text{設置時の計画（A'）}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	教授	肥塚 肇雄	R4.3	選択	新技術と法Ⅰ	③	R4.3 本学を辞職したため就任辞退			
				選択	新技術と法Ⅱ	③				
				必修	特別研究Ⅰ	①				
				必修	特別研究Ⅱ	①				
2	教授	郭 書祥	R4.3	選択	医用応用工学	③	R4.3 本学を辞職したため就任辞退			
				必修	特別研究Ⅰ	①				
				必修	特別研究Ⅱ	①				
3	教授	葛城 浩一	R4.3	選択	高等教育論	③	R4.3 本学を辞職したため就任辞退			
4	准教授	磯田 恭佑	R4.3	選択	分子デザイン戦略	①	R4.3 本学を辞職したため就任辞退			
				必修	特別研究Ⅰ	①				
				必修	特別研究Ⅱ	①				
5	准教授	高橋 昂輝	R4.3	選択	多文化共生地域論	③	R4.3 本学を辞職したため就任辞退			
				必修	特別研究Ⅰ	①				
				必修	特別研究Ⅱ	①				
6	助教	北御門 雄大	R4.3	選択	センサイノバージョン工学	①	R4.3 本学を辞職したため就任辞退			
合計 (D)					後任補充状況の集計 (E)					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
6	人	必修	8	科目	必修	8	科目	必修	0	科目
		選択	7	科目	選択	2	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	15	科目	計	10	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
合計 (F)					後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)					後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
6	人	必修	8	科目	必修	8	科目	必修	0	科目
		選択	7	科目	選択	2	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	15	科目	計	10	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D)+(F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{6}{202} = \boxed{2.97} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 令和3年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

該当なし 人

(注) ・ (3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) -⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
〇〇	人	必修	#VALUE!	科目	必修	〇〇	科目	必修	〇〇	科目
		選択	#VALUE!	科目	選択	〇〇	科目	選択	〇〇	科目
		自由	#VALUE!	科目	自由	〇〇	科目	自由	〇〇	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び() 書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

〈大学の所見〉
 いずれも急遽の辞職(割愛)の申し出であったため、後任補充や代替可能性を考慮し、可能な限り対応することとした。兼任、後任補充が不可能と考えられる科目は、いずれも教育課程の基幹をなす科目でないものとするように務めた。
 当初から、6名という数値については、その多寡を今後検討し、多いと判断した場合は、辞職の要因を探り、可能な手当を行いたい。
〈学生への周知方法〉
 辞職が明らかになった時点で、研究指導にあたる予定かつ学生の志願者がいた教員については、志願者に伝達を行い、代替となる教員の斡旋を行なった。特に、辞職する/した教員と専攻分野を同じくする教員が手当を行っている。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区分	附帯事項等	履行状況	今後の実施計画
事前相談時 (令和4年)	・修士課程における経済学の基礎（例えばミクロ経済学）を学修できるよう、教育課程の内容を充実させること。	遵守事項 教育課程の質的、量的な拡充をはかるため、数理経済学、地方財政論の2科目を追加した。新たに追加した数理経済学は、経済学の基本となるミクロ・マクロ経済学を補完し、数学的な観点から経済理論の概念や体系を修得するための科目となっている。また、科目の拡充だけでなく、階層的な科目の位置づけや履修指導により、学生に基礎から応用に向けて体系的な履修を行わせていることを明確に伝達するため本研究科の説明文書を充実させた。	履行済 創発の概念を含め、本研究科の教育課程、履修指導、研究指導の内容説明を継続して行う。

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<創発科学研究科創発科学専攻>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
試験後、入学前の各機会にガイダンスを行う。	感染症抑止のため、1回（進学希望者対象 2021年度11月）の実施にとどまった。 オンラインにより実施したため、相談期間を長期に渡り設定した。 2023年度についても、感染症対策を考慮しつつ、相談期間の設定、WEBによる説明会の実施を組み合わせる。

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 新研究科設置準備委員会</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 必要な都度、日程調整を行う開催（令和3年度実績：12回（メール審議含む）） 次の委員を以て組織している。 (1)学長が指名する者 (2)教育学研究科、法学研究科、経済学研究科及び工学研究科の研究科長 (3)各研究科に所属する教員のうちから若干名 (4)新研究科主担当予定教員のうち学長が指名する者 (5)その他委員長が必要と認めた者</p> <p>c 委員会の審議事項等 新研究科の設置に係る次の各号に掲げる事項について審議 (1)教育課程の編成に関する事。 (2)教員の教育研究業績の審査及び採用に関する事。 (3)入学者選抜に関する事。 (4)その他新研究科の設置に必要な事項に関する事。</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入学者選抜について（アドミッション・ポリシー、入学者選抜の区分・募集人員・選抜日程 等） ・ 教務について（学生の履修指導方法、主ユニットと科目群の理解 等） ・ 新研究科の目指す「創発」とは ・ 創発科学研究科と大学院教学センターとの関係 ・ 入学者選抜について（アドミッション・ポリシー、入学者選抜の区分・募集人員・選抜日程 等） ・ 教務について（学生の履修指導方法、主ユニットと科目群の理解 等）

- b 実施方法
Teamsによる遠隔会議
 - c 開催状況（教員の参加状況含む）
令和3年8月4日 新研究科入試・教務に関する説明会（教員78名）
令和4年3月28日 創発科学研究科に関する説明会（教員89名）
 - d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
現在、授業を実施しているところであり、1年次終了後に学生・教員への聞き取りなどの状況把握の方法を検討していく予定である。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
- a 実施の有無及び実施時期
実施を予定。各学期終了直後に実施したい。
 - b 教員や学生への公開状況、方法等
全学の方針に則り、教育及び学生に集計結果を掲示、WEBを通じて公表する。

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
本研究科が目的とする状態に達するかどうかの把握にはいくつかの段階をもって対応したいと考える。
ひとつめは、本研究科の理念を体現したともいえる共通科目の状態である。これについては、授業評価や聞き取りをつうじて、達成状況把握の一貫としたい。つづいて、2年次に行われる学位論文中間報告会である。特定の分野のに限らず、他の分野への関心や知見を如何に学生が発露するかを発表内容により把握が可能である。
主に以上の2点を重視し、達成状況の把握に努めたい。
- ② 自己点検・評価報告書
令和4年度に大学機関別認証評価を受審予定である。
- a 公表（予定）時期
大学機関別認証評価に合わせて公表する予定
 - b 公表方法
・大学ホームページ上に公開予定（令和4年8月末を予定）
- ③ 認証評価を受ける計画
上記のとおりである。

(5) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書（令和4年度）
- a 公表予定の有無 [有]
- ◀ aで「有」の場合 ▶
- b 公表（予定）時期 [公表後3ヶ月以降]
 - c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに掲載するなど、積極的な情報提供をお願いします。